TS 出来形支援ソフト

# QuickProject 情報化施工マネージャ

# 操作マニュアル

株式会社ワイズ

## <目次>

1.	操作の流れ	. 6
	操作の流れ	. 6
2.	起動と終了	. 7
	情報化施工マネージャを起動する	. 7
	情報化施工マネージャを終了する	. 7
3.	工事の新規作成、工事の選択	. 8
	新しく工事を作成する	. 8
	起動時に工事を作成する	. 8
	工事を新規作成する(起動時以外)	. 8
	工事を新規作成する(PhotoManagerの工事情報を引き継いで工事を作成する)	. 8
	作成してある工事を開く	10
	工事を削除する	10
4.	工事情報	11
	工事情報を編集する	11
	工事名等を編集する	11
	道路構築物/道路中心線形を編集する	12
	CORINSから工事情報のデータを取り込む	13
5.	平面情報	14
	平面情報ウィンドウを表示する	14
	平面線形を入力する	14
	座標によるIP点の入力をおこなう	14
	角度と距離によるIP点の入力をおこなう	15
	主要点座標を直接入力する	16
	測点を編集する	17
	測点の作成方法を変更する	17
	測点を追加/削除する	17
	基準点を編集する	18
	水準点を編集する	18
	座標点を編集する	18
	平面情報をExcel出力する	18

6.	縱斷情報	. 19
	縦断情報ウィンドウを表示する	. 19
	<b>測点を編集する</b> 平面情報から測点を読み込む 測点を追加/削除する	. <b>19</b> 19 20
	縦断変化点を編集する	. 20
	<b>縦断情報をExcel出力する</b>	21
7.	<b>横断情報</b>	22
	標準横断をウィンドウを表示する	22
	<b>標準横断を編集する</b> 標準横断を追加する 標準横断を削除する	. <b>22</b> 22 23
	<b>横断一覧を編集する</b> 測点を追加/削除する 基にする標準横断を変更する	. <b>23</b> 23 24
	<b>標準横断図・測点の横断図を編集する</b> 横断部品を追加する 横断部品を削除する 管理項目を編集する 構成要素を編集する	. <b>24</b> 24 26 27 28
	<b>横断図の部品の寸法を編集する</b> 部品の寸法を修正する 部品の変化点を設定/解除する 二重断面を設定/解除する 中心線形離れを設定する 寸法一覧をExcel出力する	. 28 . 28 . 28 . 29 . 29 . 29
	位置情報を取得する 指定した点の計画高/センターからの離れ距離/XY座標/器械からの水平距離/BS点からの方向 を取得する	<b>. 30</b> 角 30
	C-KRY / C	. 30 . 31 31
	<b>現地盤を入力する</b> 現地盤を入力する SIMAデータを取り込む	. <b>31</b> 31 32

8.	図の表示	33
	図の表示を変更する	33
	図を拡大/縮小する	33
	図を全体表示する	33
	平面図の点の表示/非表示を切り替える	. 33
	横断図の寸法線の表示/非表示を切り替える	33
	二重断面の測点の横断図の起点側/終点側を切り替える	33
9.	TS <b>出来形管理/情報化施工</b>	34
	断面構成/管理断面を編集する	34
	データ入出力を行う	34
	TS出来形用 施工管理データ(XML)を出力する	34
	TS出来形用 施工管理データ(XML)を読み込む	36
	道路中心線形データを読み込む	38
	MC/MG等の情報化施工用設計データ(LandXML)を出力する	40
	TS出来形帳票を出力する	41
10	). <b>部品管理</b>	43
	分類を管理する	. 43
	分類タブを追加する	. 43
	分類タブを編集する	43
	分類タブを削除する	44
	部品フォルダを管理する	45
	部品フォルダを追加する	45
	部品フォルダを編集する	45
	部品フォルダを削除する	46
	部品グループを並び替える	47
	部品を管理する	47
	部品を追加する	47
	路盤部品を作成する	48
	部品を編集する	. 49
	部品の寸法を変更する	50
	部品を複製する	51
	部品を移動する	. 52
	部品を削除する	52
	部品名を変更する	. 53
	部品を検索する	54
11		55

オブジェクトの作成	
直交モード	
オブジェクトスナップ	
線の作成	
円の作成	
円弧の作成	
文字の作成	
寸法の作成	
コマンド入力	
オブジェクトの選択	61
オブジェクトの編集	
線の編集	
円の編集	
円弧の編集	
文字の編集	
寸法の編集	
その他オブジェクト操作	
オブジェクトのグループ化/グループ化解除	
オブジェクトの前面/背面移動	
部品接続点の設定	
元に戻す/やり直し	
部品として保存	
12. その他の機能	
座標系一覧を編集する	
ファイル管理情報を編集する	
計測機器情報を確認する	
データの最適化/修復	
オプションを編集する	
数値の小数点以下の表示桁数を設定する	
図の表示色を設定する	
横断図の寸法値の文字サイズを設定する	

## 1. 操作の流れ

## 操作の流れ



※1. TS(トータルステーション)の操作方法については各メーカーのマニュアルをご参照ください。

## 2. 起動と終了

情報化施工マネージャを起動する



①デスクトップの 認知 (QuickProject 情報化施工マネージャ]アイコンをダブルクリックします。

②システムが起動し、[工事の選択]ウィンドウが開きます。



■起動時に[工事選択]ダイアログを表示する/しない

メニュー[ツール]-[オプション]から[表示]タブをクリックし、「起動時に[工事選択]ダイアログを表示す る」にチェックがついていると表示されます。外すと表示されません。

## 情報化施工マネージャを終了する

①画面右上の × (閉じる)をクリックします。

別 新しい工事 - 情報化施工マネージャ	- 🗆 ×
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H)	
🗋 新規作成 💕 工事一覧 📋 工事情報 🛛 👗 🛍 🏨 📉 🖤 (*) 🔝 お問合せ 💽 よんある質問	

②QuickProject 情報化施工マネージャが終了します。

■メニュー[ファイル]-[終了]からも終了することができます。

## 3. 工事の新規作成、工事の選択

## 新しく工事を作成する

#### 起動時に工事を作成する

①QuickProject 情報化施工マネージャを起動します。



■起動時に[工事の選択]ダイアログが表示されない設定になっている場合は表示されません。

メニュー[ツール]-[オプション]から[表示]タブをクリックし、「起動時に[工事選択]ダイアログを表示す る」にチェックがついていると表示されます。外すと表示されません。

開(())

■[工事選択]ダイアログで<新規作成>を選択し、

をクリックしても新規作成できます。

②[新規作成]ダイアログが表示されます。

新規作成	×	1. 工事名称を入力します。
新しい工事データの作成 工事の名称及びデータの作成先を指定します		フォルダ名は工事名称と同じ
工事名称( <u>N</u> ): A)道路工事		名称が表示されますが、愛更 が可能です。
フォルダ名(E): ▼ A道路工事 作成場所: C:¥Users¥User¥Documents¥工事データ¥A道路工事	選択(⊆)◄	特に設定しないとハードディス クの"Documents¥工事データ" フォルダに保存されますが、 [選択]ボタンより変更が可能
新規作成(2)		です。 2. [新規作成]ボタンをクリック します。
■工事名称を入力しないと、 新規作成( <u>C</u> )	をクリックしても工事が作成され	

③工事情報ウィンドウが表示されますので、入力を行います。(→P11[4.工事情報]参照)

#### 工事を新規作成する(起動時以外)

①メニュー[ファイル]-[新規作成]又は 新規作成 をクリックします。

②新規作成ダイアログが表示されますので、入力を行います。(→P8[新しく工事を作成する]-②参照)

#### 工事を新規作成する(PhotoManagerの工事情報を引き継いで工事を作成する)

①メニュー[ファイル]-[工事一覧]又はビューラをクリックします。

②[工事選択]ダイアログが表示されます。



④確認のメッセージが表示されます。



作成してある工事を開く

①メニュー[ファイル]-[工事一覧]又は「ジェーラをクリックします。

②[工事選択]ダイアログが表示されます。

	-r_X	×	
● トピックス 新★●F成	保存場所(P):     C*USers¥user¥Documents¥工事データ       工事     フォルダ名       (新規作成)     A)道路工事       (予)道路工事     B)道路工事	✓ 選択(5)	1. [データを開く]をクリックし、 工事を選択します。
データを開く 最近のデータ イン エクスポート			[最近のデータ]ボタンをクリッ クすると、保存されているフォ ルダに関係なく最近使用した 工事が表示されます。
ц <b>р</b> уул	<ul> <li>✓ PhotoManager のデータを表示する(少)</li> <li>工事管理情報</li> <li>工事名称: Ci直路工事</li> <li>路線水系名:</li> <li>工期開始台日: 2014/02/05</li> <li>工期時次日日: 2014/03/05</li> <li>□ アータ確認(E)</li> <li>フォルダ名変更(B) ごみ箱へ(D)</li> </ul>	開<(©) → 次回自動で開く キャンセル	2. [開く]ボタンをクリックしま す。

## 工事を削除する

①メニュー[ファイル]-[工事一覧]又はビューラをクリックします。

②[工事選択] ダイアログが表示されます。

	-E_X	×	
保存場所(P): C¥Users¥us	"¥Documents¥工事データ	✓ 選択( <u>S</u> )	
工事名称	フォルダ名		
成	A道路工事 B道路工事		
#K ● C道路工事	C道路工事		1 「データを閉く」ボタンをクリッ
<u>-p</u>			クレ、工事を選択します。
+ ->			
	€रूर्गेड( <u>V</u> )		─── 2. [ごみ箱へ]ボタンをクリック
✓ PhotoManager のデータを 工事管理情報	E ANNIPALE		
<ul> <li>✓ PhotoManager のデータを 工事管理情報</li> <li>工事名称: C道路</li> </ul>	<b>a</b>	開(())	します。
<ul> <li>✓ PhotoManager のデータを 工事管理情報</li> <li>工事名称: C道路」</li> <li>路線水系名:</li> </ul>	<b></b>	開<(○) □ 次回自動で開く	します。
<ul> <li>✓ PhotoManager のデータを 工事管理情報</li> <li>工事名称: C道路 路線水系名:</li> <li>工期開設台日: 2014/C</li> </ul>	事 /05 工期終了日: 2014/03/05	開<(○) □ 次回自動で開く	します。

③確認のメッセージが表示されます。



QuickProject 情報化施エマネージャ 操作マニュアル



開いている工事データの削除 は行えません。以下のメッセ ージが出て削除ができない場 合には、メニュー[ファイ ル]-[閉じる]より工事データを 閉じてから工事データの削除 を行います。

## 4. 工事情報

工事情報を編集する

## 工事名等を編集する

①メニュー[表示]-[工事情報]又は をクリックします。

②[工事情報] ダイアログが表示されます。

	工事情報	×	
工事名等 🗲 路構築		1	1. [工事名等]タブをクリック
工事名(K): 施工業者名(Q): 工期開始日(日):	A道路工事 2014年 4月 5日 圓▼	v	し、工事名や施工業者名など 入力します。
工期終了日(E):	2014年 5月 5日 💷 🛪		
構築物種別(S)	道路土工  v  k点側から見た横断図を作成する(R)		
適用TSパージョン(⊻)	Version 4.1 v		
QORINS	括コピー( <u>A</u> )	ОК	 2. [OK]ボタンをクリックします。

■リストボックス形式になっている項目はリストより選択ができます。

構築物種別(S):	道路土工	<b>~</b>
	道路土工 河川・海岸・砂防土工 舗装工(道路) 舗装工(河川) 道路地下埋設物工	
適用TSバージョン( <u>V</u> ):	Version 4.0	•
	Version 4.0 Version 4.1	

QuickProject 情報化施エマネージャ 操作マニュアル

■日付はカレンダーより選択できます。

工期開始日(<u>B)</u>: 工期終了日(<u>E)</u>:

20144	年 4月	] 1日		•		
4		201	.4年4	4月		Þ
日	月	火	水	木	金	±
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
		] 今日	: 20	14/10	)/07	

#### 道路構築物/道路中心線形を編集する

①メニュー[表示]-[工事情報]又は□工事情報をクリックします。

②[工事情報] ダイアログが表示されます。

工事名等 道路構築物/道路中心線	工事情報 × 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1. [道路構築物/道路中心線
1 2 つこ手で残数が十位。縦切手を7 - 1 点 線形通知 × 」 - 2 線形通知 × 」 - 2 路線を - 3 線形1 - 3 線形1 - 3 線形1 - 3 線形 - 3 線 - 3 線形 - 3 線形 - 3 線 - 3 線形 - 3 線形 - 3 線形 - 3 線形 - 3 線 - 3 線 - 3 線 - 3 線形 - 3 線形 - 3 線 - 3 8 - 3	利用する場合には直部中心機能を直加します。 構築物情報 5勝名(E)  5時名 (E)  5時名 (E)  5時名 (E)  5時2 (m/h) 5時2 (m/h) 5時2 (合/日) (合/日	形]タブをクリックし、道路構築 物情報、道路中心線形を入力 します。
	作業する線形に設定する(火)	 2 [0K]ボタンをクリック  ます

## CORINSから工事情報のデータを取り込む

工事情報にコリンズのデータを読み込むことができます。

①メニュー「表示]-「工事情報]又は 二丁事情報 をクリックします。

#### ②[工事情報] ダイアログが表示されます。



#### ③[開く]ダイアログが表示されます。

	コリンズシステムの工事	実績(全文形式(XML)ファイ	ル)を選択してくた	どさい			×	
( <i>(<i>) → ↑ (<i>) → PC</i></i></i>	C > ドキュメント > 工事データ > A道路工事			~ C	A道路工事の検索	م		
整理 マ 新しいフォルダー					8			1 コリンズのファイル
🚖 お気に入り 🔷	名前	更新日時	種類	サイズ				
🗥 SkyDrive	🕌 道路土工	2014/10/24 11:14	ファイル フォルダー					(*.xml;*.ctd)を選択します。
🚺 ダウンロード	A道路工事	2014/10/22 17:23	XML ドキュメント	2	КВ			
📰 デスクトップ	La1ndXml	2014/05/21 14:59	XML ドキュメント	11	КВ			
💹 最近表示した場所								
🜏 ホームグループ								
~								
ファイル	レ名(N): La1ndXml			~	CORINS 7711	(*.XML) v	•	ク 「閉く」ボタンをクリック」 キ
					間((0) <	++>+		
						-		
								1

#### ④[CORINS 読み込み]ダイアログが表示されます。



## 5. 平面情報

平面情報ウィンドウを表示する



[平面情報]ボタンをクリックしま す。

## 平面線形を入力する

## 座標によるIP点の入力をおこなう

①平面情報ウィンドウを開きます。

h	A道路工事 - 情報化施工マネージャ	- • ×	
ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(出)		LP 点 土安点」タノ内のL座標
新規作成	🧀 工事▼筧   🗔 工事情報   🥈 ங 🛝 🗙   🧐 🥲		の計算方法]をクリックします。
(internet internet in	P点·主要点 測点名一覧 基準点 水準点 ▼	· Q, Q, Q, <b>序座隙座</b>	
	: ヨ= 行挿入 ヨ= 行削除   図 Excelエクスポート   座標の計算方法   ₽		
平面情報	P点または起終点名         X座標(m)         Y座標(m)         曲線要素等         A1(m)         R1(r へ		
-	1 BP. V 0.000000 0.000000 EER.		
100	3		
	4		
縦断情報	5		
-	7		
<b>.</b>	8		
	9		
橫断情報	s		

②[主要点座標の計算方法]ダイアログが表示されます。

主要点座標の計算方法	
線形の主要点座標の計算方法を避択してください。	
● 座標によるIP点の入力をおこなう(P)	
各IP点の座標が分かっており、IP区間の線形要素(曲線、クロソイド等)を設定し、 主要点の座標計算をおこなう方法です。	るこなりを選択します。
○ 角度と距離によるIP点の入力をおこなう人) 座標点から次の点への方向角と距離で、主要点の座標計算をおこなう方法です。 日本の本語をいたりません。	
取利に起点圧体CBO小的起点への2月回用を指定します。	
近点 <u>次</u> 座標: 0000000 m 記占 V座標: 0000000 m	
ESから起点への方向角(D): 0.00000000 (度)	
○ 主要点座標を直接入力する(E)	
主要点座標と次の点への距離、半径、クロンイドパラメータを入力する方法です。	
OK + tysen	2. [OK]ボタンをクリックします。

Л			A道路工	事 - 情報化施	エマネージャ	
ファイル(E)	編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) ツール( <u>T</u>	) ヘルプ( <u>H</u> )				
新規作成	🚰 工事一覧   🛄 工事情報	X B B X I	🤊 (*) 👔 お開合	社 🧕 よくある質問		
<b>2</b>	P点·主要点 測点名一覧	基準点 水準点				
	- 二字 行挿入 コン 行削除 🛛 🖹	Excelエクスポート	座標の計算方法	6		
平面情報	P点または起終点名 1 00	×座標(m)	Y座標(m)	曲線要素等	A1(m)	R1(r ^
-	2	0.000000	0.000000			
1 (27)	3					
	4					
派进行情報	6					
-	7					
	8					
	9		_			, v
便的情報						

## 角度と距離によるIP点の入力をおこなう

①平面情報ウィンドウを開きます。

横断情報

m	A道路工事 - 情報化施工マネージャ	- <b>-</b> ×	
ファイル(E)	編集(E) 表示(⊻) ツール(工) ヘルプ(出)		□ [IP 点 土安点]タノ内の[座標
新規作成	📂 工事 👮 📋 工事情報   🍶 🖦 🖄 🗡 🧐 🥙 🔛 お問合せ 💽 よくある質問	]	の計算方法]をクリックします。
200	P点·主要点 測点名一覧 基準点 水準点		
	□ == 行挿入 == 行削除   🗟 Excelエクスポート   座標の計算方法   🔓		
平面情報	P点または起終点名 X座標(m) Y座標(m) 曲線要素等 A1(m) R1(r へ		
-	1 BP. ↓ 0.000000 起点		
1.57	3		
	4		
縦断情報	5		
-	7		
<b>1</b>	8		
<b>.</b>	9		
横断情報			

②[主要点座標の計算方法]ダイアログが表示されます。



## 主要点座標を直接入力する

①平面情報ウィンドウを開きます。

m			A道路工	事 - 情報化施	エマネージャ			- 0	×
ファイル(E)	編集(E) 表示(⊻) ツール(I	) ヘルプ(日)							
新規作成	🚰 工事 👮 📄 工事情報 📗	正明語×19	(*) 🖓 お問合	せ 🧕 よくある質問	8				
(jan)	P点·主要点 測点名一覧	基準点 水準点					🛛 🔍 🔍	<b>F</b>	
	🗄 📴 行挿入 📑 行削除 🔹	Excelエクスポート   座	標の計算方法						
平面情報	P点または起終点名	X座標(m)	Y座標(m)	曲線要素等	A1(m)	R1(r ^			
-	1 BP.	0.000000	0.000000	起点					
3.000	2								
	4								
縦断情報	5								
-	6								
F-	7								
	8								
横断情報	<					> <sup>*</sup>			

[IP 点・主要点]タブ内の[座標 の計算方法]をクリックします。

#### ②[主要点座標の計算方法]ダイアログが表示されます。



							1
(internet in the second	■ P点·主要点 測点名一覧	基準点 水準点					
	🕴 📑 行挿入 📑 行削除  🛣 🛙	Excelエクスポート   座標の計算方	法   🕞				
平面情報	主要点 X	:座標(m) Y座標(m)	種類	方向	R1	^	
	1 BP. ✓		起点				
Dece	2	-					3. 主要点、X 座標、Y 座標、種
	3						新たどた入力します
	4						現なとそへ力しより。
縦断情報	5						※黄色の列は必須項目です。
	0						
L HARMAN							

## 測点を編集する

#### 測点の作成方法を変更する

#### ①平面情報ウィンドウを開きます。



#### 測点を追加/削除する

平面情報ウィンドウを開きます。

#### ◇測点を追加

h	A道路工事 - 情報化施工マネージャ	- 🗆 🗙	
ファイル( <u>E</u> )	編集(E) 表示(⊻) ツール(工) ヘルプ(出)		
新規作成	🚰 工事一覧 📋 工事情報 🛛 👗 🐚 🎇 🗙 👘 🤍 🕼 お問合せ 🖻 よ(ある質問 🛛	1	
( im	P点·主要点 測点名一覧 🔫 編集 水準点		↓ 1. [測点名一覧]タフをクリック
	起点追加距離(B): 0.0000 m 测点形式(I): NO V		します。
平面情報	終点追加距離(E): 0.0000 m ヘッダー名(N): NO.		
	测点作成間隔(P): 0.0000 m NO間隔(D): 0.0000 m 测点一括作成(C)		
			2. 「測点追加]ボタンをクリック
縦断情報	測点名   単距離(m) 追加距離(m) ブレーキ   X座標(m)   Y座標(m)   接続		
-			しまり。
横断情報			

#### [測点の追加]ダイアログが表示されます。

温点の追加 ×	3. 測点名を入力します。
追加する測点名、追加距離を入力してください。 測点名(N): NO.1+5 追加距離(D): 25 m ←	測点名に「NO.1+5」のように 入力すると[追加距離]に自 動で「25」m と表示されま す。
OK + twitell	4. [OK]ボタンをクリックします。

#### ◇測点の削除

h			A道路工	事 - 情報化施工	マネージャ		- 🗆 ×		
ファイル( <u>E</u> )	編集( <u>E</u> ) 表示(⊻) ツ-	-ル( <u>T</u> ) へルプ( <u>H</u> )							
前規作成	💕 エ事一覧   🛄 エ事情	報言語語文	🤊 (*   🏠 お問合	せ 🖻 よくある質問 🛛				(	
- Ten	P点·主要点 測点名-	一覧 🗲 華东 水準。							1. [測点名一覧]ダノをクリック
	起点追加距離(8): 🤞	60.0000 m	測点形式(I): [	NO Y					します。
平面情報	終点追加距離(E): 💈	254.7106 m	ヘッダー名( <u>N</u> ): [	NO.				(	
	測点作成間隔(P): 1	10.0000 m	NO問務商(D):	100.0000 m	測点一括作	戚( <u>C</u> )			
	3 ] ] 测点追加 ] 测点	削除   測点名変更	横断面方向   🖹 Exc	elエクスポート   ブレー	牛設定 🔒				
4花钟后:[李朝]	測点名 🔺	単距離(m) 追	加距離(m) ブレーキ	X座標(m)	Y座標(m)	Ŧ^			
HIGHTIN THE	1 BP.	0.0000	60.0000	0.000000	0.000000	4		(	
-	2 NO +70	10.0000	70.0000	7.071068	7.071068	4			2 測占を選択[ [測占削除]
	3 NO.0+80	10.0000	80.0000	14.142136	14.142136	4			2. 周点で送れて、[周点的所]
-	4 NO.0790	10.0000	90.0000	21.213203	21.213203	4			ボタンをクリックします。
2茶炒斤小麦煮5	5 NO.1	10.0000	100.0000	28.284271	28.284271	4		1	1.72 677770678
19402111111110	6 NO.1+5	5.0000	105.0000	31.819805	31.819805	4			

## 基準点を編集する

#### ①平面情報ウィンドウを開きます。



## 水準点を編集する

#### ①平面情報ウィンドウを開きます。



## 座標点を編集する

①平面	情報ウィント	ドウを開	きます	0					~ 1. [座標点]タブをクリックしま
m			▼ A道路	工事 - 情報化紡	面エマネージャ		- 🗆 ×		す。
ファイル(E)	編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) ツール(	I) ヘルプ(出)   X 🖻 🛝 🗙	16 📦 🔊 (°	月合せ 🍙 よくある質	問				
	■点・主要点 測点名一覧 計量・行挿入 量■行削除	【  基準点  水準』 全部になる ( 水準)	点 座標点				· Q. Q. Q. F. F. M. M. R. M. M.	(	[工事情報]-[道路構築物/道
平面情報		座標点識別名	X座標(m)	Y座標(m)	標高(m)	計 ^			路中心線形」ダノで、中心線形 「利用する」を選択されている
147	3					- 1			場合は、座標点の編集はでき
縦断情報	5	1				- 1			ません。
	7 8					-1		(	
横断情報	10								2. 座標点識別名などを入力し ++
									よ9。 ※黄色の列は必須項日です。
								(	

## 平面情報をExcel出力する

#### ①平面情報ウィンドウを開きます。

ħ	A道路工事 - 情報化施工マネージャ	- • ×	
ファイル(E)			( 各タブ内の[Excel エクスポー
:11新現作成			
<u> </u>	P点·王妾点   測点名一覧   基準点   水準点		ト」ホタンをクリックすると、
<sup>2</sup> =			Excel に平面情報が出力され
半面情報	P点まだは起終点名 X座標(m) Y座標(m) 囲線要素等 A1(m) R1(rA		
-			ます。印刷や仕意の場所に保
165	3		友」 てご利田いただけます
	4		
縦断情報	5		
-	7		
	8		
<b>.</b>	9		
横断情報	< > >		

## 6. 縦断情報

測点を編集する

## 平面情報から測点を読み込む

①縦断情報ウィンドウを開きます。

m	A道路工事 - 情報化施工マネージャ - ロ ×
ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H)
新規作成	🥶 工事一覧   🔄 工事情報   🍶 🐘 📉 🗏 🔊 (**   ⑤) 3) お問合せ 🖻 よ(ある質問
<b>1</b>	
平面情報	
縦断情報	
-	
	: 図 和助変化品編集 [4] 周に回加 [-] 周に同版   死のあない   千回時報記の心の (m) CARELTON
横断情報	

②確認のメッセージが表示されます。

総断情報
平面情報の測点を読み込みます。 登録済みの縦断情報、横断情報については上書きされますがよろしいですか?
ОК <del>&lt; 17&gt;21</del>

## 測点を追加/削除する

縦断情報ウィンドウを開きます。

#### ◇測点を追加



#### [測点の追加]ダイアログが表示されます。



#### ◇測点の削除

編集(E)表示(X) * 2 <sup>201</sup> 工事─覧 1 1 工事 0 0 0 0 0 0	ソール(I) ヘルプ(出) 情報   Ă 🐏 🔼 ≻	(। ७ ए°   <u>अ</u>	) <b>5 対合性 。</b>	よくある質問					
2 <u>⇒</u> I∓−R   <u>I</u> I∓   0, 0, 0, 1	備報   🌡 🗈 🖻 🔪	< () つ (*) () () () () () () () () () () () () ()	· • サ合間36	よくある質問					
. Q. Q. Q.									
_									
₩ 報新変化点編集		和除 現況高	表示 平面情報	報読み込み 🛛 🙀 Eዖ	celエクスポート				
測点名	単距離(m)	加距離(m)	計画高(m)	横断勾配左(%) #	黄断勾配右(%)	拡幅量左(m)	掂幅量右(m)	勾配計画商(m)	VC A
1 NO.1	100.0000	100.0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
2 NO.1	5.0000	105.0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
3 NO.1-10	5.0000	110.0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
4 NO.1420	10.0000	120.0000	0.0000	-2.000	=2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
6 NO.1+40	10.0000	140.0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
	図 短所変化点構築 301 2 NO.1 3 NO.1=0 4 NO.1=0 5 NO.1=60 6 NO.1=40	Norsectual → 別の出たな → 別の Norsectual → 別の出たな → 別の Norsectual → 別の日 Norsectual → Norsectual → Norsectu	図 和台湾の         単価用(の)         単価用(の)         単価用(の)         単価用(の)         単価用(の)         単価目(の)         単価目(0)         単価(0)         単価(0)         単価(0)         単価(0)         単価(0) <td>図 N255ないの構築         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の運貨(m)         私の運貨(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の         ●】         ●剤の         ●】         ●剤の         ●剤の         ●剤の         ●剤の         ●】               5</td> <td>図 報告室(-の編集)         動の自然()         動の自然()         動の自然()         動の自然()         動の目前()         可能調()         可能調()         可能調()         可能調()         可能調()         可能         T         <tht< th="">         T         T</tht<></td> <td>図 報告室化の構築         ③● 熟点出版         ③● 熟点出版         第2月素素素         平面情報提表の込み         減 Ecoul129.7.4<sup>-</sup> ト           第45日         単巨鋼(m)         小田屋鋼(m)         計画素(m)         資源に加速         -2000           1         100,0000         100,0000         -20000         -2000         -2000           3         100,100         55,0000         110,0000         0,0000         -2000         -2,000</td> <td>図 程記室(LANA集集)         ③m 測点素加         ③m 測点         ③m 回         ③m 回</td> <td>図「現的気化の構成         ③●剤の活動         ●剤の活動         ●剤のの         ●剤のの         ● ののの         ● のののの         ● ののの         ● のののの         ● ののの         ● のののの         ● のののの         ● のののの         ● のののの         ● のののののののののののののののののののののののののののののののののののの</td> <td>図 報告気化の構築         3m         動産激励         3m         動産激励         事業用         現実用表示         平型単線技み込み         設 Exocit2/2.ポート         通           第点名         単巨鋼(m)         和 00000         1000000         -2.000         -2.000         00000         0000</td>	図 N255ないの構築         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の直加         ③●剤の運貨(m)         私の運貨(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の運g(m)         ●剤の         ●】         ●剤の         ●】         ●剤の         ●剤の         ●剤の         ●剤の         ●】               5	図 報告室(-の編集)         動の自然()         動の自然()         動の自然()         動の自然()         動の目前()         可能調()         可能調()         可能調()         可能調()         可能調()         可能         T <tht< th="">         T         T</tht<>	図 報告室化の構築         ③● 熟点出版         ③● 熟点出版         第2月素素素         平面情報提表の込み         減 Ecoul129.7.4 <sup>-</sup> ト           第45日         単巨鋼(m)         小田屋鋼(m)         計画素(m)         資源に加速         -2000           1         100,0000         100,0000         -20000         -2000         -2000           3         100,100         55,0000         110,0000         0,0000         -2000         -2,000	図 程記室(LANA集集)         ③m 測点素加         ③m 測点         ③m 回         ③m 回	図「現的気化の構成         ③●剤の活動         ●剤の活動         ●剤のの         ●剤のの         ● ののの         ● のののの         ● ののの         ● のののの         ● ののの         ● のののの         ● のののの         ● のののの         ● のののの         ● のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	図 報告気化の構築         3m         動産激励         3m         動産激励         事業用         現実用表示         平型単線技み込み         設 Exocit2/2.ポート         通           第点名         単巨鋼(m)         和 00000         1000000         -2.000         -2.000         00000         0000

## 縦断変化点を編集する

①縦断情報ウィンドウを開きます。

10			A	道路工事 - 情	報化施工マネー	ジヤ			- 0	
7711/(E)	編集( <u>E</u> ) 表示(⊻) ツ	ール(エ) ヘルプ(ヒ	0							
🗋 新規作成	🥁 工事一覧   🛄 工事(	解釈 🛛 🍒 🛸 🕰	×   9 @	🗟 お問合せ 💽 J	くある質問					
( <b>7</b>										
平面情報										
-										
1121										
縦断情報										
-										
14 A	一 報所安小点編集	an ∭aiain an i	10:22日 10:22日	(表示) 平面信:	B結み込み 目録 P	ccelエクスポート	0			
	演点名	単距離(m)	追加距離(m)	計面高(m)	横断勾配左(%)	横断勾配右(%)	11.141 11.141 11.141 11.141 11.141	拡輔量右(m)	勾配計画高(m)	VC.
<b>石質</b> 使力1音中经	1 5 0.1	100.0000	100.0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
P XML	2 ND.1+5	5.0000	105.0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
-	3 ND 1410	5.0000	110,0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
TSデータ作成	4 NO.1420	10.0000	120.0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	
	6 NO.1+40	10.0000	140.0000	0.0000	-2.000	-2.000	0.0000	0.0000	0.0000	

#### ②[縦断変化点の編集]ダイアログが表示されます。

縦断変化	公点の編集		×
測点名( <u>S</u> ): NO.1 測点の種類: 起点	✔ 先頭	<b>∢</b> 前へ <b>▶次</b> ^	▲最後
計画高の変化点にする(E)	勾配計画高:	0.0000	m
	VCL :	0.0000	m
	VOR :	0.0000	m
	前勾配:	0.000	%
	後勾配:	0.000	%
☑ 起点側と終点側で計画高が異	33( <u>D</u> )		
勾自信节	画高(終点側):	0.0000	m
横断勾配			
☑ 左横断勾配の変化点にする(目)	横断勾配(左):	-2.000	%
☑ 右横断勾配の変化点にする(№)	横断勾配(右):	-2.000	%
拡幅量			
✓ 左拡幅量の変化点にする(L)	拡幅量(左):	0.0000	m
✓ 右拡幅量の変化点にする(R)	拡幅量(右):	0.0000	m

## 縦断情報を Excel 出力する

#### ①縦断情報ウィンドウを開きます。



## 7. 横断情報

<b><b></b> </b>	「情報ワインドワ	を表	不9	3								
h		A道路工事	阝- 情報化旅	直エマネージャ						×		
ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H)											
新規作成	2 💕 工事一覧   🛄 工事情報   👗 ங 🛝 🗙   ヴ	🗎 🔂 お問合せ	◙ よくある質問									
<b>2</b>	標準橫断 🗃 追加 🔀 🕗	断面形状 位置	情報 管理箇	所 現地盤								
平面情報	標準橫断1	部品追加:		溝 プロック積・張	握	法留工	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	Control     Contro     Control     Control     Control     Control     Control	し その他1	Ŧ	「横断情報〕ボタンをクリ	いクレま
1078	横断一覧 📝 🗙 横断面方向 🏥 標準変更 🔓		門「法線表示	A A 12	面の終点側の	老衣示					す。 	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	測点名 追加距離 標準横断											)
\$₹£E7 育¥校 ◆												
横断情報					i I							

## 標準横断を編集する

標準横断に横断図を登録しておくと、各測点の横断図を一括で登録することができます。

#### 標準横断を追加する

①横断情報ウィンドウを開きます。

ħ		A道路工事 - 情報化施工マネージャ - ロ ×
ファイル(E)	編集(E) 表示(⊻) ツール(工) ヘルプ( <u>H</u> )	
新規作成	: 💕 工事一覧   🛄 工事情報   🏅 🖦 🛍 🗙   🧐 (	※ 会お問合せ ● よ(あ3質問
200	標準橫断 🖼 追加 🐳 🔡	「追加」ボタンをクリックします。
<b></b>	標準橫断1	
平面情報		
-		
100	横断一覧 🖻 🗙 横断面方向 🕌 標準変更 🔓	
	測点名 追加距離 標準横断	
縦断情報		
-		
<b>.</b>		
横断情報		

②[標準横断の追加]ダイアログが表示されます。

標準	横断の追加	×		
標準横断の名前、元にする 標準横断名( <u>N</u> ): 元にする標準横断図( <u>S</u> ):	る標準模断図を選択してくださ	•		 1. 標準横断名、元にする機 横断図、該当する測点を選 します。
該当する測点( <u>P)</u> 測点名	追加距離標準橫断			
æ ð	OK A THOMAN			 2. [OK]ボタンをクリックしま

## 標準横断を削除する

①横断情報ウィンドウを開きます。

D ファイル(E)	編集(E) 表示(V) ソ−ル(T) ヘルブ(H)	- • ×				
新規作成	ご事─覧   □ 工事時報   よ == 18. ×   り で 	■ (金)お問合せ ● よくある質問 助面形状 位置情報 管理箇所	現地盤			標準横断を選択し、メポタン
平面情報	標:準橫断1	部品追加: 🚄 🕼	ブロック積・張 擁壁 法留	エ 法電工 その他	 その他1 更	をクリックします。
	構断一覧 📝 × 構断面方向 🚉 標準変更 🔒 測点名 追加距離 標準横断	<ul> <li>         ·····························</li></ul>	▲ 〒 二重断面の終点側を表示			
縦断情報						
横断情報						

#### ②確認のメッセージが表示されます。

標準横断削除	×
選択された標準橫断 '標準橫断1' を削除します。	
ОК <del>+ + -&gt; С</del>	

## 横断一覧を編集する

#### 測点を追加/削除する

①横断情報ウィンドウを開きます。

◇測点を追加

m		A道路工事 - 情報化施工マネージャ - ロ ×
ファイル(E)	編集(E) 表示(⊻) ツール(工) ヘルプ(且)	
新規作成	🧉 工事一覧   🛄 工事情報   🧎 🖦 🖄 兴   🤊 🤊	
200	標準橫断 🖼 追加 🗙 🛃	的面形状 位置情報 管理面所 現地盤
平面情報	標準橫断1	部品造加: <u>発達</u> 創美 プロック病・法 発望 法留工 法電工 その他 その物1 。
-		
	描断一覧 🕅 拭 借助面方向 🏭 標準変更 🗿	
AT BEN HAD	測点名 追加距離 標準横断	9 .
NRE7118140		
横图广情報		

[測点の追加]ダイアログが表示されます。

測点の追加	2. 測点名を入力します。
追加する測点名、追加距離を入力してください。 測点名( <u>N</u> ): NO.1+5 追加距離( <u>D</u> ): 25 m ←	測点名に「NO.1+5」のように入 力すると[追加距離]に自動で 「25」mと表示されます。
OK + twotel	3. [OK]ボタンをクリックします。

#### - 🗆 🛛 Л A道路工事 - 情報化施工マネージャ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I) ヘルプ(H) 〕 新規作成 🥁 工事一覧 | □工事情報 | 羔 👒 🛝 🗙 | り 🥲 お問合せ 💿 よある質問 断面形状 位置情報 管理箇所 現地盤 標準橫断 🖾 追加 🗙 🏹 標準横断1 標準横断2 部品追加: 🚄 🕼 │<mark>----<sup>2</sup> 日</mark> 平面情報 D Ø D 法留工 法覆工 側溝 ブロック積・張 路盤 擁壁 その他 その他1 🔍 🔍 🔍 🚧 寸法線表示 🛕 🛋 📨 二重断面@ D終点側を表示 横断面方向 🏭 標準変更 🔒 横断一覧 💅 追加距離 標準横断 測点名 NO.1~NO 100.0000 標準横断1 105.0000 標準横断1 NO.1 NO.1+5 × ボタンをク 測点を選択し、 NO.1+10 120.0000 標準横断1 NO.1+20 リックします。 横断情報 NO.1+30 130,0000 標準構新

#### ◇測点の削除

## 基にする標準横断を変更する

①横断情報ウィンドウを開きます。

②[基にする標準横断の変更]ダイアログが表示されます。



## 標準横断図・測点の横断図を編集する

#### 横断部品を追加する

①横断情報ウィンドウを開きます。



[断面形状]タブ内の[路盤]ボタ ンをクリックします。 ②[部品追加]ダイアログが表示されます。

	部品追加	_ 🗆 ×	
追加する部品をツリーより選択し、接続する点を	をクリックしてください。	タブ追加(E) タブ編集(N) タブ削除(E)	1 部品を選択します
💁 路盤 💁 側溝 💁 ブロック積・張 💁 打	雍壁 💊 法留工 💊 法覆工 💊 その他 💊 その他1 😨 ごみ箱		
		2.5000 2.000%	
	望 変更した寸法で部品作成		
	丁法         重点           1         水干(m)         25001右           2         公配100         -2000右           3         水干(m)         25000右           4         公配100         -2.000右		
🗋 作成 🗟 編集 😪 複製 🍰 移動 🗙 削除			2. 「追加]ボタンをクリックしま
路盤作成( <u>D</u> )		追加(A) 🗲 キャンヒル	
タブ・ツリーより部品を選択してください。			

#### ③部品が追加されます。

		A道路工事 - 情報化施工マネージャ - ロ ×	
771/1(F)	編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)		
新規作成	💕 工事一覧   🛄 工事情報   🍐 🐚 🛝 📉   🧐 (	All いたい いっぽう いっぽう いっぽう いっぽう いっぽう いっぽう いっぽう いっぽ	
<b>1</b>	標準構断 🖼 追加 🗙 🛃	断面形状 管理箇所	
	標準橫断1		「側溝]ボタンをクリック」 キす
平面情報		#P65/20/4:	
-		9.9.9.9. MAT法線表示 A、 人 一 二重新面の終点倒を表示	
1.22	横断一覧 📝 🗙 横断面方向 🏥 種准変更 🔓		
E CONTRACTOR OF	測点名 追加距離 標準橫断		
REPHINER			
		2 5000 2 5000	
横断情報		· <u> </u>	
		2,000% 2.000%	
P XML			
TSデータ作成			
NOT TIPIC			

#### ④[部品追加]ダイアログが表示されます。

部品追加	- <b>-</b> ×
追加する部品をツリーより選択し、接続する点をクリックしてください。	<u>タブ追加(E) タブ編集(N) タブ制隊(E)</u> 4箱 
	● .3000 - 2. 接続する点を指定します。
<ul> <li>□ 存成 該 編集 ◎2 複製 ④ 移動 × 削除</li> <li>28盤作成(2)</li> <li>分類ダブ、フォルダより即品を選択して伏さい。</li> </ul>	<ul> <li></li></ul>

⑤部品が追加されます。



■該当する部品がない場合は、部品の作成ができます。(P47[部品を管理する]参照)

#### 横断部品を削除する

①横断情報ウィンドウを表示します。

◇標準横断から横断部品を削除する場合



◇各測点から横断部品を削除する場合



②[部品削除]ダイアログが表示されます。

	部品削除	- 🗆	×
部品を削除する	測点をチェックし	てください。	
測点名	追加距離	標準横断	~
NO.1~NO.1+	-30		
✓ NO.1	100.0000	標準横断1	
✓ NO.1+5	105.0000	標準横断1	
🗹 NO.1+10	110.0000	標準横断1	
✓ NO.1+20	120.0000	標準横断1	
✓ NO.1+30	130.0000	標準横断1	
NO.1+30~NO	D.1+60		
NO.1+30	130.0000	標準横断2	
✓ NO.1+40	140.0000	標準横断2	
NO.1+50	150.0000	標準横断2	
✓ NO.1+60	160.0000	標準横断2	
NO.1+60~NO	D.1+90		
NO.1+60	160.0000	標準横断1	
✓ NO.1+70	170.0000	標準横断1	
🗹 NO.1+80	180.0000	標準横断1	
☑ BC.1	180.8956	標準横断1	
NO.1+90	190.0000	標準横断1	
NO.1+90~EP	<u>.</u>		-
NO.1 +90	190.0000	標準横断2	~
		478824##NY** ~	
ð ð	削除( <u>D</u> )		96

## 管理項目を編集する

各断面ごとに部品の追加や削除が行えます。

①P24[横断部品を追加する]③~④を参考に部品の選択を行います。

②[部品追加]ダイアログが表示されます。

		部品追加	_ <b>_</b> ×		
部品を追加する	創造に手ェックを入れてください。				1. 追加したい測点にチェックを
测点名 NGEP. ☑ NO.1	追加距離 標準横断 1000000 標準横断1	横断図イメージ: 🧕 🤤 🔍 🛩 寸法線表示 ႔ 部品	反転 ▶ 任意点に追加 ⇔ 左に追加 → 右に追加		っけます。
✓ N0.1+5 ✓ N0.1+10 ✓ N0.1+20	105.0000 標準横町1 110.0000 標準横町1 120.0000 標準横町1	NU.	+20		
<ul> <li>NO.1+30</li> <li>NO.1+40</li> <li>NO.1+50</li> <li>NO.1+60</li> </ul>	140.0000 標準領部1 140.0000 標準積断1 150.0000 標準積断1 160.0000 標準積断1				
<ul> <li>✓ N0.1+70</li> <li>✓ N0.1+80</li> <li>✓ BC.1</li> </ul>	170.0000 標準横断1 180.0000 標準横断1 180.8856 標準横断1	2. 5000	2. 5000		
<ul> <li>✓ N0.1+90</li> <li>✓ N0.2</li> <li>✓ SP.1</li> <li>✓ N0.2±10</li> </ul>	190.0000 標準積断1 200.0000 標準積断1 201.1402 標準積断1 210.0000 標準積断1	2.000%	<u>2. 000%</u>		
<ul> <li>✓ NO.2+20</li> <li>✓ EC.1</li> <li>✓ NO.2+30</li> </ul>	220.0000 標準横断1 221.3848 標準横断1 230.0000 標準横断1		 o		
<ul> <li>✓ N0.2+40</li> <li>✓ N0.2+50</li> <li>✓ EP.</li> </ul>	240.0000 標準横断1 250.0000 標準横断1 254.7106 標準横断1				
御すべてチェック	「しょく」、観察		這加(A)	4	2. [追加]ホタンをクリックします。

■部品の削除も同様の手順にて行います。

#### 構成要素を編集する

①横断情報ウィンドウを表示します。



#### 各項目が表示されます。



## 横断図の部品の寸法を編集する

#### 部品の寸法を修正する

①横断情報ウィンドウを表示します。



#### 部品の変化点を設定/解除する



#### 二重断面を設定/解除する

①横断情報ウィンドウを表示します。

		1. [断面形状]タブをクリックし
	A国防工事 - 何時代版工マネージャ - ロ ・ 」 Zháng () 2 Záonth ()	ます。
日本 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	DEBENT (GENER) (VEREN) (VERE) URAN: → A 2000- N = N = SHI 2000 - SHI 2000	 2. 測点を選択します。
4601111月 戸 × 46011273日 日本年年年年 第位名 追加研想 ドローン (日本年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	N0.1+5 FH=0.0000	
NO.1+10         110.0000         特別工程           NO.1+20         120.0000         特別工程           NO.1+30         130.0000         健康相談行           NO.1+30         130.0000         健康相談行           NO.1+30         130.0000         健康相談行           NO.1+40         130.0000         健康相談行           NO.1+40         140.0000         健康相談行           NO.1+40         140.0000         健康相談行		3. [二重断面の設定/解除]ボ 
TSデータ作成 NO.1+50 150.0000 標準準備2 NO.1+50~NO.1+90 NO.1+60~NO.1+90 NO.1+60 150.0000 標準準備1	◆ - ▼eL###F#F#### →支た点:## 第二曲###6## 後 Dost27/f-ト ● 第6会 = 5-5-15(60000)   #U-25(8-0-50)   ▲	
TSデー98853 NO1+70 T70.0000 使用機構作 NO1+80 T80.0000 使用機構作 DC1 T80.0666 使用機構作 NO1+90 T80.0000 使用機構作 NO1+90~ER	Image: Processing of the state of	設定/解除ができない場合は、 

## 中心線形離れを設定する

①横断情報ウィンドウを表示します。



## 寸法一覧を Excel 出力する



## 位置情報を取得する

## 指定した点の計画高/センターからの離れ距離/XY 座標/器械からの水平距離/BS 点からの方向角を取得する

①横断情報ウィンドウを表示します。



■器械点および BS 点の登録を行うことにより、器械からの水平距離/BS 点からの方向角が取得できます。(器械点および BS 点の登録方法は下記参照)

#### 器械点/BS 点を登録する

①横断情報ウィンドウを表示します。



②[器械点、BS の登録]ダイアログが表示されます。

器械点、BSの登録 ×	1. 器械点、BS 点を入力しま
TS 考設置する器械点および BS 点の座標を指定してください。 位置時報にてる:測点のC架構めらの水平距離DとF85 点からの方向角]を表示することができます	
	2. [OK]ボタンをクリックします。
器械点(I): T1 ↓ 100.000000 15000000 1500000000	「基準点に登録]ボタンをクリッ
BS点: T2 v 120.000000 120.000000 0.5000 >> 基準点に登録D CK キャンセル	クし、入力した器械点、BS 点を 基準点に登録することができ ます。

## ふかし/上げ下げを設定する

①横断情報ウィンドウを表示します。



■「上げ下げ」を設定すると「計画高」の下に設定した数値が表示されます。

## 位置情報を Excel 出力する

①横断情報ウィンドウを表示します。

0				△道路丁車 - 1	青銀(と施工マネー)	5 <del>1</del> 9			-	
774(11/5)	20月(C) 東子()	0	0.11.7(14)	- WED LIVE - 1	and a second second second					
: STREFFIC		1.7.0.1000 1	10 IS A 19	- 330000 · 330000						_
		E00 🗙 🖂		町面形状 12萬14年後 宮	理圖所 現地靈		-			
<sup>2</sup> III	標準復約1 標準提前2			S S S S M 728	表示 五 五 三	二重計画の総合物を表	不	_		丁係設定
平面情報	100000012				NO.	1			ふかし	_
-					FH=0	0000			左: 3.0	) 🗊 cm
1021	模断一覧 🛤	🗙 横断面方向	🤮 標準変更 🔒						右: 0.0	)∳ cm
	演点名	追加距離	標準橫断 /						HITH	
線断情報	NO.1~NO.1+	+30			0.5000	0 5000			5.0	) Blom
-	NO.1	100.0000	標準橫約1		2.000	2.000	1 <u>30</u> 00			-
	NO.1+5	105.0000	標準模断1							
1	NO.1+10	120.0000	標準模約1	-	w		2 0			
橫断儒服	NO.1+30	130.0000	標準橫約1							
	NO.1+30~NO	0.1+60								
P XML	NO.1+90	130.0000	標準模断2	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	≧ Excelエクスポート +					_
エミデータイモの	ND.1+40	140.0000	標準機約2 標準機能52	1162	intro (m)	計画商(m)	中心離れ(m)	VIRH#(m)	(京) (m)	SPACE A
	NO.1+60	160.0000	標準橫新2	A NO I	100 0000	(Sem_E(f))	<5.th(J3cm)	20.070251	00.405004	100000
T XML	NO.1+60~NO	0.1+90		E 2 NO 1+5	105,0000	0.0000 L	2.5300	33,608785	20.495291	
	NO.1+60	160.0000	標準橫新1	3 NO.1+5	105.0000	0.0000 L	2.5300	33.606785	30.030825	
157-9002	NO.1+70	170.0000	標準模断1	4 NO.1+10	110.0000	0.0000 L	2.5300	37.144319	33.566359	

## 現地盤を入力する

## 現地盤を入力する



## SIMA データを取り込む

<b>B</b>			
	A道路工事 - 情報化施工マネージャ		
ファイル(E) 補集(E) 表示(E)			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
標 機断1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	D核点例を表示	
平面情報 標準備町2	N	0. 1+5	━━━━━━ 2. [現地盤]タブをクリックしま
		=0. 0000	+
3452 1			9 .
就動行情報 NO.1~NO.1+30	2.5000	2,5000	
NO.1 1 NO.1+5 1	.00.0000 標準復新1 05.0000 標準復新1	<u>1 2.000% e</u> 12000	
NO.1+10 1 NO.1+20 1	10.0000 標準機断1 20.0000 標準機断1		
模的情報 NO.1+30 1	30.0000 標準模断1		
N0.1+30 N0.1+	0 30.0000 標準機断2 SIM SIMAデータ読み込み 10000 - 100000		3. [SIMA ナータ読み込み]ホタ
TSデー外作成 NO.1+40 1 15データ作成 NO.1+50 1	40.0000 標準模断2 50.0000 標準模断2 点名称(任意) CL題れ[m](左:マイナス)	地 戲商[m] ^	ンをクリックします。
NO.1+60 1	2 -26.3788 -22 -23.8109	355.1130 355.0690	
NO.1+60 1	60.0000 標準機能1 4 -21.6146	356,0890	
157 -7802 NO.1+70 1	/0.0000 標準模析1	2001.0.10	
(2)開くタイ	「アログが表示されます。		
n	SIMA共通フォーマットファイルを選択し	、てください ×	
	、ドキョント、丁東デニタ、 A 法除丁事、		
	▶ [++1>)[ > 1+#7=9 > ABBT# >		
整理 ▼ 新しいフォルダー		III 🔻 🔟 🔞	I. SIMA ノアイル (*.sim)を選択
^	名前 更新日時	種類 サイズ	します。
PC 8 anishizawa (d5:	→ 道路主工 2014/10/24 11:14	ファイル フォルダー	
↓ ダウンロード	▲道路工事.SIM 2010/04/19 18:50	SIM 7r11 45 KB	
📜 デスクトップ			
1/Xz=#7			
ビクチャ レデオ			
	7.1.1		
J71104	a(II): ABBL+.SIM	SIMA#EU/7= <9(5)/1/(".SI 0	
			2. [開く]ホダンをクリックしま
			す。
	ユンユ シシーシーグ ノマログイ	ジェニナシ ナナ	
်္ခြားviA តា			
		い衣小されまり。	
	SIMA読み込み設定 - ロ	▶衣小されまり。	
	SIMA読み込み設定 - ロ		
読み込んだデータに対応	SIMA読み込み設定 - ロ	♪衣小C11よ9。 ×	
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地	SIMA読み込み設定 - ロ する測点を選択してください。 智が入力されている場合は、上書きされます。	♪衣小C11よ9。 ×	
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地	SIMA読み込み設定     - ロ       する測点を選択して代さい。	♪ ☆ 小 で れ よ よ り 。	
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地 断面名 0 No.9910000	SIMA読み込み設定 - ロ     する測点を選択してください。     留が入力されている場合は、上書きされます。     SIMAデータ     すの加厚麺 (m) 地絵高 (m)      授助公本的な (あみ込み測点     19990000 35832001 (まみ)とせない	♪ 小	1. 読み込み測点をプルダウン
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地 <u>断面名</u> 0 No.99+19000 1 No.100	SIMA読み込み設定         - ロ           する測点を選択してください。 能が入力されてにる場合は、上書きされます。         SIMAデータ           SIMAデータ         読み込み測点           う約加記題[m]         地論案[m]           19990000         359.2000           359.2000         359.2000           2000.0000         359.2000		1. 読み込み測点をプルダウン
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地 <u>り、No.9+19.000</u> 1 No.100 2 No.1006 500	SIMA読み込み設定 - ロ する測点を選択してください。 なが入力されている場合は、上書きされます。 SIMAデータ うなの2000 0582200 読み込まない 2000000 358210 読み込まない 20005000 358210 読み込まない 2005500 358210 読み込まない 2005500 358210 読み近まない 2005500 1000 1000 1000 1000 1000 1000 10		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地: <u> 新商名</u> 0 No.99-19.000 1 No.100 2 No.100+6.500 3 KA6-1	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     SIMAデータ     ibのに範疇(m)     ibのに範疇(m)     ibのに範疇(m)     ibのに範疇(m)     ibののの     ibのの     ibののの     ibのの     ibnの     ibn		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地 りのの 1 No.100 2 No.100-6500 3 KA6- 6 No.100-16.000 5 No.100-16.000	SIMA読み込み設定 - □ する測点を選択してください。 留が入力されている場合は、上書きされます。 SIMAデータ 遠加野範 (m) 地絵高 (m) 19990000 3583200 (読み込まない) 2005000 3583200 (読み込まない) 2005000 3583200 (読み込まない) 2005000 3503200 (NO 1-10) 20165000 3503950 (NO 1-5) 20165000 3503950 (NO 1-5) 20165000 350390 (NO 1-5) 2016500 (NO 1-5) 2016500 (NO 1-5) 2016500 (NO 1-5) 2016500 (NO 1-5) 2016500 (NO		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み込んだデータに対応 ※ 既に測点に現地 り (1000) 1 No.100 2 No.1006500 3 KAF-1 4 No.100-16500 5 No.100-16500	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     Wが入力されてにる場合は、上書きされます。     SIMAデータ     jの加距離[m] 地盤高「m] 施設込まない     20005000 3592110 [活み込み測点     20005000 3592210 [活み込まない     20005000 3592210 [活み込まない     20105000 3500220 [縦時間に測点を追加して統     20140000 3608250 NO.1+5     20165000 3608250 NO.1+5     20165000 3608250 NO.1+20     20184000 3608270 NO.1+20     2018400 3608270 NO.1+20		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み这人だデータに対応 ※既に周点に現他 0 No.99+19000 1 No.100 2 No.100+5800 3 KAP-1 4 No.100+18800 5 No.100+18800 6 No.100+18400 7 No.101	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     留が入力されている場合は、上書きされます。     SIMAデーシ     i3の12600 (読み込まない)      マー     19930000 3563200 (読み込まない)      20065000 3600220 (読みに)用を注意の)     20165000 3600320 (読付所に)用を注意の)     20165000 3600320 (NO.1+5     20165000 3600320 (NO.1+20     20184000 3601320 (NO.1+20     20184000 3601320 (NO.1+20     2010000 3611280 (NO.1+20     2010000     3611280 (NO.1+20     2010000     3611280 (NO.1+20     2010000     3611280 (NO.1+20     2010000     3611280 (NO.1+20     2010000     3611280     NO.1+20     NO.1+		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み这んだデータに対応 ※既に測点に現地 り面充名 0 No.5911000 1 No.100 2 No.100+5500 3 KA6-1 4 No.100+1500 5 No.100+15400 5 No.100+15400 7 No.101 9 No.10119300	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     SiMAデータ     isbnEp#(m) 地館高(m)     1999-0000 358 3200 (読み込まない)      2005-000 359 3210 (読み込まない)      2005-000 359 3210 (読み込まない)      2015-000 350 3200 (読み込まない)      2015-000 350 3200 (読み込まない)      2015-000 350 3200 (読み込まない)      2010-500 350 3200 (記分話)      NO.1      2016-000 360 3200 NO.1      2016-000 360 3200 NO.1      2018-000 360 3200 NO.1      2018-000 360 3200 NO.1      2020-0000 361 5230 NO.1      2020-0000 361 5200 NO.1	♪ 衣 小 C A レ み 9 。 × ×	1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地 り防ち 1 No.100-6500 3 KAb-1 4 No.100-6500 3 KAb-1 4 No.100-15000 5 No.100-15000 5 No.100-15000 5 No.101 8 No.101-15000 9 No.102 10 KEb-1	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     SiMAデータ     SimAデー     SimA SimA SimA SimA SimA SimA SimA S		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み込みだデータに対応 ※既に満点に現地 り、現地 1 No.59+10000 1 No.59+10000 2 No.100+5800 3 KAP-1 4 No.100+16800 5 No.100+16800 6 No.100+16800 6 No.100+16800 7 No.101 8 No.101+18400 9 No.102 10 KE9-1 11 No.1022+13900	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     SiMAデータ     SiDAダーク     SiDAダー     SiDAダーク     SiDA		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み这人だデータに対応 ※既に測点に現地 の No.98+19000 1 No.100 2 No.100e5500 3 KAP-1 4 No.100e15800 6 No.100e15800 6 No.100e15800 7 No.101 8 No.10119800 10 KEPe-1 11 No.102 10 KEPe-1 11 No.103	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     SDAダーク     すのが、か力されている場合は、上書きされます。     SDAダーク     19990000 3658200 (読み込まない)      20065000 3650220 (読み込まない)      20065000 3650220 (読み込まない)      20165783 3605810 NO.1     20165783 36058210 NO.1     2016783 36058210 NO.1     201678578781     201678578     20178578     20178578     20178578     20		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み这人だデータに対応 ※既に測点に現地 ● 所応名 ● No 59+10000 1 No 100 + 500 3 KAC-1 4 No 100 + 500 3 KAC-1 4 No 100 + 1500 5 No 100 + 1500 5 No 100 + 1500 9 No 102 9 No 102 10 No 102 + 1500 10 No 103 13 No 103 + 2000	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     SiMAデータ     isbuffemin (1) 地結高 [m]     1999:0000 3582200 (読み込まない) ▼     2006:000 3582200 (読み込まない) ▼     2006:000 3582200 (読み込まない) ▼     2006:000 3682200 (読み込まない) ▼     2016:000 3603220 NO.1-10     2016:000 3603220 NO.1-10     2018:000 3603220 NO.1-10     2018:000 361220 NO.1+0     2039:900 9615720 NO.1+40     2039:900 9615720 NO.1+40     2040:000 361220 (読み込まない)     2059:900 9615720 NO.1+40     2040:000 3611280 NO.1+40     2040:000 3611280 (NO.1+60     2050:900     301180 (NO.1+60     300000     301180 (NO.1+60     30000000000     301180 (NO.1+60     300000000000000000000000000000000	小衣小CALま9。 × * *	1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み这んだデータに対応 ※ 既に測点に現地 ・ 既に測点に現地 ・ 取面名 ・ No.100-6500 2 No.100-6500 3 KAb-1 4 No.100-16500 5 No.100-16500 5 No.101-16500 5 No.101-16500 9 No.102 9 No.102 1 No.101-16900 1 No.103-2000 13 No.103-2000 14 No.103-8000	SIMA読み込み設定 - □ する測点を選択してくださ()、 診が入力されて()る場合は、上書きされます。 SIMAデーク うなの変更 [m] 地盤高 (m) 読み込み測点 1990,000 958,2200 読み込まない) 2006,500 360,220 読み込まない 2016,500 360,920 読み込まない 2016,500 360,920 NO,1-5 2016,500 360,920 NO,1-5 2016,500 360,920 NO,1-5 2016,500 361,920 NO,1-5 2016,500 361,920 NO,1-60 2039,900 361,920 NO,1-60 2039,900 361,920 NO,1-60 2044,0116 361,7460 NO,1+60 2044,0116 361,7460 NO,1+60 2044,0106 361,220 読み込まない 2060,000 361,120 読み込まない 2066,000 361,120 読み 2066,000 361,120 読み 2066,000 361,120 ND,140 ND,14		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み这人だデータに対応 ※既に周点に現他 の No.98+19000 1 No.100 2 No.100+5500 3 KAP-1 4 No.100+15000 6 No.100+18000 6 No.100+18000 7 No.101 9 No.102 10 KEP-1 11 No.102+19900 11 No.103+2200 11 No.103+2200 15 No.104 15 No.104	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     なが入力されている場合は、上書きされます。     SIMAデーシー     19990000 3659200 (読み込まない)     2005000 3659210 (読み込まない)     2005000 3659220 (読み込まない)     2016783 3605910 NO.1+     2016700 3605220 NO.1+0     2016700 3617260 NO.1+0     20240010 3617260 NO.1+0     2040000 3617260 NO.1+0     2040000 3617260 NO.1+0     20460000 3617260 NO.2+0     20600000 3617260 NO.2+0     2060000 361760 NO.2+0     2060000 361760 NO.2+0     20600000 3617600 NO.2+0     20600000 3617260 NO.2+0     20600000 361760 NO.2+0		1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み込んだデータに対応 ※既に測点に現地 り両部名 り、65.8913000 1 No.100 2 No.100+5500 2 No.100+5500 3 KAP-1 4 No.100+15400 5 No.100+15400 5 No.100+15400 5 No.100+15400 9 No.101 10 KE6-1 11 No.102+19.900 15 No.103 15 No.104 16 KE7-2 17 No.105	SIMA読み込み設定 - □     する測点を選択してください。     SiMAデータ     SiMAデータ     SiDAデータ     SiDAデー     S	→	1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。
読み) 込んだデータ(に対応 ※既に別点(に現地) 0 (639+19000 1 (639+19000 1 (639+19000 1 (639+19000 3 (KA-1 4 (Ac-1) 6 (Ac-100-16500 6 (Ac-100-16500 6 (Ac-100-16500 6 (Ac-100-16500 6 (Ac-100-16500 7 (Ac-100-16500 7 (Ac-100-16500 1 (Ac-100-16500 1 (Ac-100-16500 1 (Ac-100-16500 1 (Ac-100-16500 1 (Ac-100-16500) 1 (Ac-100-16500 1 (Ac-100-16500) 1 (Ac-100-16500) 1 (Ac-100-16500) 1 (Ac-100-16500) 1 (Ac-100-16500)	SIMA読み込み設定 - □ する測点を選択してくださ()、 協が入力されて()る場合は、上書きされます。 SIMAデーク 2000,0000 9562200 読み込まない 2000,0000 9562200 読み込まない 2016,500 950020 (読み込まない) 2016,500 950020 (読み込まない) 2016,500 950020 (読み込まない) 2016,500 950220 (NO)1-20 2016,500 950220 (NO)1-50 2016,500 9512620 (NO)1-50 2016,500 9512620 (NO)1-50 2014,0115 961766 (NO)1-60 2044,0115 961766 (NO)1-60 2044,0100 961526 (NO)2-60 2044,0115 961766 (NO)1-60 2044,0100 961766 (NO)1-60 2044,0100 961766 (NO)1-60 2044,0100 9616760 (NO)2-60 2044,0100 9616760 (NO)2-60 2044,0100 9616760 (NO)2-60 2044,0100 961766 (NO)2-60 2044,0100 96056270 (NO)2-60 2044,01000 96056270 (NO)2-60 2044,010		1. 読み込み測点をプルダウンより選択します。
読み込みだデータに対応 ※既に周点に現地 の、589-19000 1 No.58-19000 1 No.58-19000 3 KA6-1 4 No.100-18500 5 No.100-18500 6 No.100-18500 6 No.100-18500 7 No.101 18 No.101-19300 7 No.101 19 No.102-19300 10 KE6-1 17 No.108-2020 16 No.108-2020 16 No.108-2020 17 No.105 18 No.105-10.000	SIMA読み込み設定 - □ する測点を選択してください、 繋が入力されている場合は、上書きされます。		<ol> <li>1. 読み込み測点をプルダウン より選択します。</li> <li>2. [OK]ボタンをクリックします。</li> </ol>

## 8. 図の表示

図の表示を変更する

#### 図を拡大/縮小する

各入力画面にある<sup>333</sup>で拡大、<sup>333</sup>で縮小できます。また図の拡大/縮小したい個所をクリックしマウス ホイールでの拡大/縮小することも可能です。

#### 図を全体表示する

各入力画面にある 🤍 で図全体が表示されます。

#### 平面図の点の表示/非表示を切り替える

①平面情報ウィンドウを表示します。



■・・IP 点 屋・・主要点 10・・測点 屋・・基準点 感・・水準点 №・・座標点

#### 横断図の寸法線の表示/非表示を切り替える

①横断情報ウィンドウを表示します。

	2.11 2.1
	クリックし
□ 新規作成 📴 工事一覧   □ 工事情報   注 ங 逸 ×   り つ   ② お焼合せ : ④ よな (数)	
「「」 「「「」」「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」」「「」」」」「「」」」」「「」」」」	
平面情報 1000年月1日 1022 112 112 112 112 112 112 112 112 11	
Q, Q, Q, Q, Y/1 灯法撮表示   A, L,   = 二重断面の統合制を表示	

#### 二重断面の測点の横断図の起点側/終点側を切り替える



## 9. TS 出来形管理/情報化施工

## 断面構成/管理断面を編集する

①横断情報ウィンドウを表示します。



②[TS 出来形断面設定]ダイアログが表示されます。

	TS出来形断面設定	-		
横断構成(左右)、出来	そ形管理を行う管理断面を編集し	てください。		
🔍 🔍 🔍   🙌 寸法	泉表示			
	2.5000 2.5 2.000% 2.0 —	000 00% 20%		1. 横断構成をプルダウン
測点名	追加距離 横断構成(左)	横断構成(右) 管理的	偭 🗲	選択します。
1 NO.1	100.0000 掘削工	✔ 掘削工 🖌		
2 NO.1+5	105.0000 掘削工	掘削工 🗸		出来形管埋を行う測点の均
3 NO.1+10	110.0000 路体盛土工	堀削工 🗸		
4 NO.1+20	120.0000 路床盛土工	掘削工 🗸		には、[管埋断面]にチェッ
5 NO.1+30	130.0000 その他	掘削工 ✓		04+++
6 NO.1+30	130.0000 报利丁工	掘削工 ✓		( つけます。
7 NO.1+40	140.0000 掘削工	1週刊工 ✓		
8 NO.1+50	150.0000 掘削工	12月リ⊥ ✓		•
9 NO.1+60	160.0000 报酬引工	198HUL		
10 10.1+60	100.0000 批明工	1928UL		
11 NO.1+70	170.0000 提利工	128月1上		
12 00.1100	100.0000 18月11	12801工 マ		
14 NO 1400	100.0900 提利工	128011		
15 NO 1400	190,0000 振動工	超削工		
			• 	2. [OK]ボタンをクリックしま



## TS 出来形用 施工管理データ(XML)を出力する

①TS出来形用施工管理データ(XML)を出力します。



#### ②[TS データ作成ウィザード]が表示されます。工事データの選択を行います。



#### ③保存先の選択を行います。

TSデータ作成ウィザード	
保存先の選択 作成する施工管理データの保存先を選びます	
77-11/B(N).	1. 保存場所を確認しま
A通路工事 xml 保存場所: C:VUsersVUserVDocuments¥工事データVA通路工事 遊択(S)	ファイル名の変更も可能
t	[選択]ボタンより保存均 更することも可能です。
	  す。

#### ④工事データや保存先ファイル名を確認します。

TSデータ作成ウィザード	×	
軍工管理データの作成開始 施工管理データ作成に関する内容を確認します		
詳細:		
工事データ: C:¥Users¥User¥Documents¥工事データ¥A道路工事¥constr.sdf	^	
保存先ファイル名: C:¥Users¥User¥Documents¥工事データ¥Ai道路工事¥Ai道路工事 xml		
	~	
統行するには、「次へ」をクリックしてください。	~	

⑤施工管理データの作成が開始されます。

TSデータ作成ウィザード	×	
施工管理データの作成 指定された設定で施工管理データを作成しています		
施工管理データを作成しています		
< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル	
⑥施工管理データの作成終了となります。		
TSデータ作成ウィザード	×	
TSデータ作成ウィザード終了		
· [羊細]:		
成功	^	 ● チェックを入れると、作

	~	た施工管理データが保存されたフォルダが開かれます。
☑ ウイサードを閉じた後にテージの作成先を閉く(□) ウィザードを閉じるには、[完了]をクリックしてください。		
〈 戻る(日) 次へ(	N> <b>完7(F)</b> ◀	1. [完了]ボタンをクリックしま す。

## TS 出来形用 施工管理データ(XML)を読み込む

①TS 出来形用 施工管理データ(XML)を読み込みます。


②[TS データ読み込みウィザード]が表示されます。

TSデータ読み込みウィザード	
施工管理データの選択 どの施工管理データを読み込むのか選びます	
トータルステーションで利用した施工管理データ(TS出来形用 XML ファイル)を選択してください。 施工管理データ: yrsVUserVDocumentsV工事データVAi道路工事VAi道路工事 xml 選択(s) 工事情報 工事名: Ai道路工事 施工業者名: 適用TSパージョン: Version 4.1 構築物種別:	1. [選択]ボタンをクリッ ータルステーションで利 施工管理データファ (*.xml)を選択します。
< 戻る(B) 次へ(b) > <del>へいという。</del>	 2. [次へ]ボタンをクリッ す。

③施工管理データの読み込み方法と保存先を選択します。

TSデーク読み込みウィザード	1. データの読み込み方法を選
は、サイカの通れ 国工管理データの読み込み方法と保存先を達びます	択します。
施工管理データの読み込み方法および保存先のフォルダ名と作成場所を指定してください。	読み込むデータの設計データ
<ul> <li>○ 新山に (福祉 1951年9) (私品の方として)</li> <li>○ 新山に (工事データに読み込む(Q)</li> <li>○ オルダ名(E)</li> <li>Ai 置路工事</li> <li>作成場所:</li> </ul>	が異なる場合は、[現在、編集 中のデータに読み込む]は選 択できません。
C:¥Users¥Usert¥Documents¥工争了一会¥Au直路工争	チェックを入れると横断図が自 動で作成されます。
	2. [次へ]ボタンをクリックしま す。

④施工管理データや読み込み方法、保存先フォルダを確認します。

TSデータ読み込みウィザード	×
施工管理データの読み 込み 開始 施工管理データ読み込みに関する内容を確認します	V
詳細: 施工管理データ: C:VUsersVUserVDocumentsV工事データVAi道路工事VAi道路工事 xml 読み込み方法。 現在、編集中の工事データに読み込む 保存先フォルジ: C:VUsersVUserVDocumentsV工事データVAi道路工事	^
統行するには、「次へ」をクリックしてください。	~
	<del>) ()</del>

⑤施工管理データの読み込みが開始されます。

	TSデ	ータ読み込みウイザート	\$
施工管理データの 指定された施工管	<b>読み 込み</b> 管理データを読み込んで	いはす	V
施工管理デー	を読み込んでいます		
»ex 8-17			

#### ⑥施工管理データの読み込み終了となります。

TSデータ読み込みウィザード
「Sデータ読み込みウィザード終了
詳細: 読み込みが完了しました。 ^
〈 戻3(E) /次へ(N) 〉 完7(E)

## 道路中心線形データを読み込む

①メニュー[ファイル]-[道路中心線形データ読み込み]をクリックします。

②[道路中心線形データ読み込みウィザード]が表示されます。

道路中心線形データ読み込みウィザード 道路中心線形データの選択 どの道路中心線形データを読み込むのか選びます	
道路中心線形データ(道路中心線形 XML ファイル)を選択してください。 道路中心線形データ: [C:VUSersVUSerVDocumentsV工事データ¥Ai道路工事¥Ai] 工事情報 近事名: Ai道路工事 施工業者名:	1. [選択]ボタンをクリックし、 道路中心線形データファイル (*.xml)を選択します。
	2. [次へ]ボタンをクリックしま す。

③道路中心線形データの読み込み方法と保存先を選択します。

道路中心線形データ読み込みウィザード	
保存先の選択 重路中心線形データの読み込み方法と保存先を選びます	1. [新しい工事データに読み込む]を選択します。
建路中心線形データの読み込み方法および保存先のフォルダ名と作成場所を指定してください。	編集中のデータに読み込むこ とはできません。
Di置容工事 作成場所: C:¥User¥Documents¥工事デー気¥B道路工事 □ 終点側から見た横断図を作成する(R) ◀	チェックを入れると横断図が自 動で作成されます。
< 戻る(B) 次へ(N) > <del>く キャンセル</del>	2. [次へ]ボタンをクリックしま す。

④道路中心線形データの読み込みが開始されます。

道路中心線形	データ読み込みウイザード ×
道路中心線形データの読み込み 指定された道路中心線形データを読み込ん	vēlikā v
通路中心線形データを読み込んでいます	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

⑤道路中心線形データの読み込み終了となります。

道路中心線形データ読み込みウィザード
§路中心線形データ読み込みウィザード終了
詳細:
ಕಾರಿಗೆಲಿಸಲ್ 1 ರಿಕ ರಿ೯ಂ ∧
☑ ウィザードを閉じた後にデータ閉((○)

# MC/MG 等の情報化施工用設計データ(LandXML)を出力する

①メニュー[ファイル]-[マシンコントロールデータ作成]をクリックします。

②[マシンコントロールデータ作成ウィザード]が表示されます。

<b>&gt;ンコントロール データ作成</b> マシンコントロール(MC)で利用で	きる LandXML データ(XMLファイル)を作成し	.at at a constant and a constant and a constant a	
現場情報			
工事名( <u>N)</u> : A道路工事 備考(E):			
線形名称 ▼線形1			エ事名の変更や備考を記入す ることも可能です。
	< 戻 <sub>る</sub> (B) 次へ(N		 2. [次へ]ボタンをクリックしま

#### マシンコントロール データ作成ウィザード × 保存先の選択 ተ 作成する LandXML ファイルの保存先を選びます 1. 保存場所を確認します。 ファイル名(N): LandXmLxml 作成場所: ファイル名の変更も可能です。 C:¥Uærs¥Uær¥Documents¥工事データ¥A道路工事 選択(<u>S</u>)... [選択]ボタンより保存場所を変 更することも可能です。 2. [作成]ボタンをクリックしま 〈 戻る(B) (作成(<u>C</u>) ◆ \*\* す。

### ④マシンコントロールデータ作成終了となります。

マシンコントロール データ作成ウィザード	×	
マシンコントロール データ作成ウィザード終了		
詳細: LandXMLデータの作成に成功しました。	^	
		データが開かれます。
<ul> <li>☑ ウィザードを閉じた後にデータの作成先を開((_0)</li> </ul>	v	
ウィザードを閉じるには、[完了]をクリックしてください。		
< 戻る( <u>B</u> )	作成( <u>©</u> ) 完了(E) 🗲	1. [完了]ボタンをクリックし: す。

# TS 出来形帳票を出力する ①メニュー[ファイル]-[出来形帳票印刷]をクリックします。



#### ②TS 出来形マネージャが起動します。



#### ②[印刷(PDF 出力)]ダイアログが表示されます。

印刷	(PDF出力) ×	
出力先( <u>1</u> ): <mark>D¥Users¥User¥Documents¥工事データ</mark> つこの工事で既に出力したPDFファイルカ	#A通路工事 ある場合は上書さする( <u>U</u> )	
出来形管理図表(様式31)	こちらの出来形管理図表(様式31)を出力します。	
		 測点の行数変更が可能です。
項目:3列(国定) 「行類()用点類)を変更 その他設定(S)	印刷(PDF 出力)(P)	1. [印刷(PDF 出力)]ボタンを クリックします。

## ③[設定]ダイアログが表示されます。

設定 ×
全般 フォント タイトル 工種/種別 管理図1 管理図2 度数表 捺印欄 単位
規格値/社内規格値
✓ 社内規格値を出力する(S)
✓ 規格値、社内規格値がプラスの場合、+ (プラス)記号を先頭(に付加する(K) 規格値の上限と下限が同じ場合、+ (プラスマイナス)記号を先頭(に付加してまとめる(M)
▼ 規格値が上限か下限の片方のとき、先頭または後ろに記号を出力する(②)
規格値の上限と下限の間に出力する記号
設計値/実測値/誤差
」 誤差がプラスの場合、+(プラス)記号を先頭(ご付加する(G) ✓ 誤差が 0 の場合、+(プラスマイナス)記号を先頭(ご付加する(Z)
□ 設計実測が0の場合、±(プラスマイナス)記号を先頭に付加する(」)
□ 最大値・最小値・最多値を誤差の値を基準にして該当する測点の値を出力する(A)
OK Arrite

## ⑤PDF 出力が開始されます。

PDF 出力	
PDF出力 進行状況	
以下の書類が PDF に出力されています	
➡ 出来形管理図表(様式31)	
PDF出力(1/1)	
	キャンセル

## ⑥PDS 出力終了となります。

PDF 出力	
PDF出力進行状況	
以下の書類が PDF に出力されています	
✓ 出来形管理図表(様式31)	
ー PDF 出力を完了しました。	
「┛ウィザードを閉じた後に、出力したPDFファイルを閉くの) ◀	
	5 🗲

# 10. 部品管理

# 分類を管理する

# 分類タブを追加する

①横断情報ウィンドウを表示します。

n		A道路工事 - 情報化施工マネージャ - ロ ×	∫ 1. [断面形状]タブをクリックし
ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H) 「二事一覧   二 工事情報   美 ங 🗈 🗙   ビ) 🤉	(注) (時代) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	ます。
	標準模断 (2) 追加 × 2) 標準模断1 機断一頁 (2) × 機断面方向 前, 標準変更 ●	新西部は「位置情報」管理販売」現地館 部品油加:	2. [路盤]ボタンや[側溝]ボタン
	测点名 追加距離 標準模断		

②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

	部品追加	_ 🗆 🗙	
追加する部品をツリーより選択し、接続する。	きをクリックしてください。	タブ追加の(日) - キャンデーディー・シーンジャー・シーン	[タブ追加]ボタンをクリックしま
💊 路盤 💊 側溝 💊 ブロック積・張 🔇	s 擁壁 💊 法留工 🗠 法覆工 💊 その他 💁 その他1 🖉 ご	み箱	す。
- 中 - □   ↑ ↓   АА検索	🔍 🔍 🔍 📠 反転 🥍 寸法線表示		
	2.5000 2.000%	2.5000 2.000% 	

③[分類追加]ウィンドウが表示されます。

分類追加 ×	1. 名前を入力します。
▼ 新しい名前(N):	
OK <del>くたいとれ</del>	2. [OK]ボタンをクリックします。

# **分類タブを編集する** ※任意で追加した分類タブのみ編集可能です。

(1	①横断情報ウィンドウを表示します。				
_					
0	1		A道路工事 - 情報化施工マネージャ - ロ		
	ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H)		ます。	
	] 新規作成	🚰 工事一覧   🛄 工事情報   🍶 🗈 🕮 📉   🤊 !	😢 🔝 間合せ 💽 よくある質問		
	200	標準横断 🖼 追加 🔀 🕗	断面形状 位置情報 管理箇所 現地盤		
		標準橫断1			
	平面情報				
	-			* 2. [路盤]ボタンや[側溝]ボタン	
	1621	横断一覧 📝 🔀 横断面方向 🏥 標準変更 🔒		たりしいり キナ	
		測点名 追加距離 標準横断		22552559。	
	統曲片情報授				
	-				
	-=				
	+#4021720				
	有用色川口有半校				

②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

追加する部品をツリーより選択し、接続す	部品追加	- ロ ×	1. 分類タブを選択します。
●         932         ● <td><ul> <li>○ 操壁</li> <li>○ 法留工</li> <li>○ 法留工</li> <li>○ 子の他1</li> <li>○ ごみ箱</li> <li>○ ○ ○</li> <li>○ ○ ○</li> <li>○ ○ ○</li> <li>○ ○</li></ul></td> <td><u>2.5000</u></td> <td>2. [タブ編集]ボタンをクリックし ます。</td>	<ul> <li>○ 操壁</li> <li>○ 法留工</li> <li>○ 法留工</li> <li>○ 子の他1</li> <li>○ ごみ箱</li> <li>○ ○ ○</li> <li>○ ○ ○</li> <li>○ ○ ○</li> <li>○ ○</li></ul>	<u>2.5000</u>	2. [タブ編集]ボタンをクリックし ます。
③[分類編集]ウィ:	ンドウが表示されます。		

	分類編集 ×	1. 新しい名前を入力します。
新しい名前( <u>N</u> ):	<b>↓</b>	
	OK + ++>>tzh	 2. [OK]ボタンをクリックします。

# 分類タブを削除する ※任意で追加した分類タブのみ削除可能です。

①横断情報ウィンドウを表示します。

M		A道路工事 - 情報化施工マネージャ	- 🗆 ×	~ 1.「断面形状]タブをクリックし
ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(日)			
□ 新規作成	📂 工事一覧   🛄 工事情報   🍐 🐚 🛝 兴   🤭 🤅	<ul> <li></li></ul>		ます。
<b>5</b>	標準構断 📓 追加 🗙 🕗	断面形状 位置情報 管理箇所 現地籃		
	標準橫断1			
平面情報			othi	
-			UNBI E	2. 「路盤]ボタンや「側溝]ボタン
102	横断一覧 📝 🗙 横断面方向 🏥 標準変更 🔒			
	測点名 追加距離 標準横断			をクリックします。
級進出行情華授				
-				
+8464330				
《典世/门前早校				

②[部品追加]ウィンドウが表示されます。



## 

# 部品フォルダを管理する

## 部品フォルダを追加する

①横断情報ウィンドウを表示します。



②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

	部品追加	- <b>-</b> ×	
追加する部品をツリーより選択し、接続する点を	<b>りリックしてください。</b>	タブ追加(B) タブ編集(N) タブ削除(E)	部品ツリー内で右クリックし、
💁 路盤 👌 側溝 🗞 ブロック積・張 🗞 焼	登		[部品フォルダを作成]をクリッ
◆ ● ◆ ● ★ ● ★ 株素     ◆ ● ● ★ ● ★ 株素     ◆ ● ● ◆ ● ★ ● ★ ★ ★ ★     ◆ ● ● ◆ ● ★ ● ★ ★ ★ ★ ◆     ◆ ● ● ◆ ● ◆ ● ◆ ● ◆ ● ◆ ● ◆ ● ● ◆ ● ● ◆ ● ● ◆ ● ● ◆ ● ● ◆ ●	Q Q Q ▲ 反転  m 寸法線表示	2.5000 2.000%	クします。
		Π	

フォルダ作成 ×	1. 名前を入力します。
▼ 新しい名前(N):	
OK + ++	2. [OK]ボタンをクリックします。

# 部品フォルダを編集する ※任意で追加した部品フォルダのみ編集可能です。



②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

	部品追加	- D ×	
追加する部品をツリーより選択し、接続す	る点をクリックしてください。	タブ追加(B) タブ編集(N) タブ削除(E)	部品ツリー内で部品フォルダを
💁 路盤 👌 側溝 💁 ブロック積・張	◇ 擁壁 ◇ 法留工 ◇ 法復工 ◇ その他 ◇ その他1 ◎ ごみ	箱	右クリックし、[名前の変更]をク
ψ         →         →         ↓ → ↓ ↓	2.5000 <u>2.000%</u>	2.5000 	リックします。
③[名前の変更]ウ	ィンドウが表示されます。		

	名前の変更	×	1.新しい名前を入力します。
新しい名前( <u>N</u> ): [	<b>↓</b>		
	OK + THE	,	2. [OK]ボタンをクリックします。

## 部品フォルダを削除する ※任意で追加した部品フォルダのみ削除可能です。

①横断情報ウィンドウを表示します。

n		A道路工事 - 情報化施工マネージャ - ロ ×	(	
ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H)			「「」「町町形仏」ダノをクリックし
新規作成	💕 工事一覧   🛅 工事情報   🌡 🐘 🛝 🗡   🧐 (	<ul> <li>         ・          ・          ・</li></ul>		ます。
500	標準橫断 🗟 追加 🔀 🕗	断面形状 位置情報 管理箇所 現地盤		
	標準橫断1			
平面情報		部構造加: 2000 周期 ゴロル特 語 接触 注意工 注意工 この他 20001	(	
-				2. [路盤]ボタンや[側溝]ボタン
1 [27]	横断一覧 🍺 🗙 横断面方向 🕌 橋準変更 🔒			ち クロックレキナ
	測点名 追加距離 標準横断			をクリックします。
编记进行作者单校				
構断情報				

②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

部品追加	- 🗆 ×	
追加する育品をツリーより選択し、接続する点をクリックしてください。	タブ追加(B) タブ編集(M) タブ削除(E)	
◎ 路盤 3 側溝 3 ブロック積・張 3 擁壁 3 法留工 3 法覆工 3 その他 3 その他1 3 ごみ箱		ログリックし、[部品ノオルダ]]
○     ○<	2.5000 2.000%	「际」をクリックします。
③確認のメッセージが表示されます。		

フォルダ削除	x
フォルダ [その他] を削除してよろしいですか? ※ フォルダに含まれる部品は、ごみ箱に移動します。	
ОК <del>+ т&gt;24</del>	

# 部品フォルダを並び替える

#### ①横断情報ウィンドウを表示します。



#### ②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

は加する部品をツリーより選択し、接続する点をリックしてださい。 ゆ 計算 ② 働用 ③ プロック種・張 ③ 捧壁 ③ 法留工 ③ 法の ● ② その他 ③ その他 ③ その他 ③ ごの箱 ④ 計 ③ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		部品追加	_ 🗆 🗙	1. 部品フォルダを選択します。	
◆ 2 2 2 0 例用 ○ 10-2/5種 ③ 接壁 ③ 法留工 ③ 法留工 ③ 法@工 ③ 法@工 ③ 法@工 ③ 注意相 ○ 2.5000     ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	追加する部品をツリーより選択し、接続する点をクリック	りしてください。	タブ追加(E) タブ編集(N) タブ削除(E)		
	<ul> <li>追加にる部品をツリーより進択し、接続する点をワリッ</li> <li>2 登 ④ 側浜 ● プロック種・張 ● 排壁</li> <li>3 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>	りしてCEAN。 ③ 法留工   ④ 法復工   ④ 走の他   ◎ その他   ◎ ごみ箱 <del>● ●   金 末年   // *2008の]</del> <u>2.5000</u> <u>2.000%</u>	クナ追加(E) タナ進集(公) タナ形(Fine) 2.5000 2.000%	2. 2. ます。	

# 部品を管理する

# 部品を追加する

#### ①横断情報ウィンドウを表示します。

Л		A道路工事 - 情報化旅	江マネージャ				_ 🗆 🛛		1. 「断面形状]タブをクリックし
ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H)								++
新規作成	💕 工事一覧   🛄 工事情報   🍶 🐁 🖄 🗡   ヴ 🔇	🐃 🔝 間合せ 💿 よくある質問							よす。
200	標準橫斷 🗃 追加 🔀 🕗	断面形状 位置情報 管理管	所 現地盤						、
	標準橫断1								
平面情報		部品追加: (				子の他	その他1		
-			A A   一一面所面の終	加留工	/2112-2	CONS	CONSA	•	2. [路盤]ボタンや[側溝]ボタン
1.27	横断一覧 🖻 🗙 横断面方向 🟥 標準変更 🔒								たわけいわし キナ
	測点名 追加距離 標準横断								277970289°
彩达巴广门青平校									
構造所情報									
	1		_						

#### ②[部品追加]ウィンドウが表示されます。



③[部品作成]ウィンドウが表示されます。(P55[11.部品作成/編集]を参考に部品の作成(作図)を行います。)



## 路盤部品を作成する



③[路盤作成]ウィンドウが表示されます。

路盤作成 × 路盤の層の構成を選択します。 下の表を編集して作成することもできます	1. 路盤の層の構成を選択しま す。
表層 <u>図 単原的数</u> <u>図 単原的数</u> <u>アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・</u>	
	行追加、行挿入や行削除、並 び替えが行えます。
2 基層 3 上層路盤 * 行迫加	層名称、厚さの変更ができま す。
次へ(N) <del>く ない也ル</del>	2. [次へ]ボタンをクリックしま す。

#### ③[路盤作成]ウィンドウが表示されます。

路盤作成 - □
作成する路盤に合わせて、屬の名称、左右幅昌、厚さなそれぞれ編集できます。 厚さ寸法にチェックを入れると、部品の配置時、配置後に厚さの編集が簡単に行えます。
<ul> <li>● 両側作成(3) ○ 左側のみ作成(2) ○ 右側のみ作成(3)</li> <li>■ ○ ○ ○ (3, 行動加 3) 行利助 3) (7) (1, 2) (7) (1, 3) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7</li></ul>
2 · (3 法帝 22500 2500 500
管理点数: ● 5点(E) ○ 3点(E)
本備の         左備の         左備の         右指定の         右痛にの         右痛にの         右痛にの         25000         12500         12500         12500         25000         25000 </td
● mac C U (1年1月96) 新品名(10) 路盤 作成(20) 年やンセル

## 部品を編集する ※新規作成または複製した部品のみ編集可能です。



②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

	部品追加	- 🗆 🗙	
追加する部品をツリーより選択し、接続する点	をクリックしてください。	タブ追加(E) タブ編集(L) タブ削除(E)	
💊 路盤 💊 側溝 🖄 ブロック積・張 📀	擁壁 🗠 法留工 🗠 法覆工 💁 その他 🗠 その他1 🗟 ごみ	箱	
			🗕 1. 部品を選択します。
□ 二朝諸姫     □ 二朝:     □ 二朝:     □ 二前:     □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	<u>⊾ 3.5000</u> ¢ €		
	- 「「「「」」なす法で部品作成		
	寸法         寸法値<         甚点           1         水平 [m]         35000 左           2 垂直 [m]         1.9527 上		
			2. [編集]ボタンをクリックしま
路盤作成(D)	任意点に追加し	A) 左に追加(L) 右に追加(R) キャンセル	しす。

#### ③[部品作成]ウィンドウが表示されます。



# 部品の寸法を変更する



②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

	部品追加			- <b>-</b> ×	
追加する部品をツリーより選択し、接続する点をクリック	りしてください。		タブ追加(日)	タブ編集(N) タブ削除(E)	
🗞 路盤 💊 側溝 💁 ゴロック語 आ 🤒 按触	<u> (土印丁 ) (土爾丁 ) Zoulit 이 (</u>	Zasiliti 🕜 🖆 🛱			1. 部品を選択します。
	🔍 🔍 🕼 反転 🙌 寸法線表示				
C = 2000     C = 2000	2.5000		2.5000 2.000%		
I	変更した寸法で部品作成				
1 水	平[m] 2500 右				2. 引法値を変更します。
2 2	1記[X] -2.000 右 (平[+1] 2.5000 右				
4 勾	配[X] -2.000 左				
☐ 作成 監 編集  □ 作成 監 編集  □ 2 存成  □ 2 存成 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3. [変更した寸法で部品作成]</td>					3. [変更した寸法で部品作成]
路盤作成( <u>D</u> )		任意点(Ci自加(A)	左に追加(山) 右に追	助(2) キャンセル	ボタンをクリックします。
部品の寸法を変更できます。変更した寸法で部品を保存するには	ま[変更した寸法で部品作成]を押してください。				

# 部品を複製する

①横断情報ウィンドウを表示します。



②[部品追加]ウィンドウが表示されます。



## 部品を移動する

#### ①横断情報ウィンドウを表示します。



#### ②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

	部品追加					
追加する部品をツリーより選択し、接続する点 💊 路盤 💁 側溝 💁 ブロック積・張 📀	をりりックしてください。 擁壁 <mark> へ</mark> 法留工 🔽 法覆工 🔽 その他 🗠	その他1 😒 ごみ箱	タブ追力の	3) タブ編集(ト	) タブ削除(E)	
中 □ 1 ↓ A 検索 □ □ 三 ■88盤 □ □ 55-15(W5000) □ □ 55-20(W5000)	3 G U U AL 反称 M J法继表示					
	L 2.5000	Ļ	2.50	100	J	<ul> <li>部品を選択したままド</li> <li>並び替えができます。</li> </ul>
<ul> <li>□ □ 1 5-20-20(W6000)</li> <li>□ □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</li></ul>	2.000%	 	2.00	0%		
						す。
	: 22 変更した寸法で却品作成					
	1.7本 7.活圈 臺点					
	2 勾配 例 -2.000 右					
	3 水平 [m] 2.5000 左					
	4 勾配 [X] -2.000 左					
□作成 號 端葉 33複製 約容動 × 削除						
路盤作成( <u>D</u> )		任意点(Ci自加(A)	左に追加(上) オ	5(に追力の(尺)	キャンセル	

# 部品を削除する ※新規作成または複製した部品のみ削除可能です。



②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

部品追加	_ <b>D</b> X
追加する部品をツリーより選択し、接続する点をクリックしてください。 	タブ追加(日) タブ編集(山) タブ和明余(日)
→     三価数       →     15       →     1-45 (Mexco))       →     5-45 (Mexco))       →     5-40 (Mexco))       →     5-520 (Mexco))       →     5-720 (M	
望 変更した寸法で部品作成   寸法   寸法   基点   1 大平 [m] 35000 左   2 垂直 [m] 1.9527 上	
□ 作成 號 編集 33 截 貸 修動 × 削除 除整作成(D) 仟款点(G)	(2. [削除]ボタンをクリックし (4) た(注助(1) た(注助(2) キャンセル す。

#### ③確認のメッセージが表示されます。



# 部品名を変更する ※新規作成または複製した部品のみ変更可能です。

①横断情報ウィンドウを表示します。

M		A道路工事 - 情報化施工マネージャ	_ 🗆 ×	
ファイル(E)	編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(出)			Ⅰ. [町面形状]タノをクリツクし
新規作成	🚰 工事一覧   🛄 工事情報   🌡 🐘 🕮 🗡   🤭 🤇	🗉 🚰 間合せ 🗃 よくある質問	1	ます。
<b>m</b>	標準橫断 🗃 追加 🗙 🕗	断面形状 位置情報 管理箇所 現地盤		( • • • )
<u></u>	標準橫断1			
平面情報			子の他1	
-				2. [路盤]ボタンや[側溝]ボタン
1127	横断一覧 🍺 🔀 横断面方向 🏥 標準変更 🔒			たりしいり ます
	測点名 追加距離 標準橫断			( 200000000)
彩达巴川有平校				
描述行情報				

②[部品追加]ウィンドウが表示されます。



QuickProject 情報化施工マネージャ 操作マニュアル

③[名前の変更]ウィンドウが表示されます。

名前の変更	×	1. 新しい名前を入力します。
↓ 新しい名前( <u>N</u> ):		
ок	1477411	2. [OK]ボタンをクリックします。

## 部品を検索する

①横断情報ウィンドウを表示します。

77(1)(5)	經卷(c) 李구(\) 씨_비(T) 시비카(山)	1. [断面形状]タブをクリックし		
新規作成	□ エ事一覧   □ エ事情報   3 ha 10 ×   10 (	(1) 時合せ ● よ(ある質問)	ます。	
P.	標準備断 🛃 追加 🔀 🕗	約面形状 位置情報 管理箇所 現地艦		
	標準橫断1			
平面消费税		路盤 側溝 プロック積・張 擁壁 法留工 法雇工 その他 その他1 長		
been		🔍 🔍 🔍 🙌 寸法線表示 🛕 🛋 📨 二重断面の終点側を表示	2. [	
4	· 補助一覧 FF × 補助面方回 指数標準変更 €		をクリックします。	
統進斤債報授	別県名 這小距離 標準慎断			
-				
-				
横即计青報				

②[部品追加]ウィンドウが表示されます。

部品追加		
追加する部品をツリー。り選択し、接続する点をクリックしてください。	タブ追加(E) タブ編集(N) タブ削除(E)	[検索」ホタンをクリックします。
🔷 路盤 💊 側溝 🔥 ブロック積・張 💊 擁壁 🖄 法留工 🖄 法覆工 🖄 その他 🔍	🔁 その他1 🛛 ごみ箱	
🕂 🗗 🛊 🏦 検索 🔍 🔍 🔍 🛝 反転 🙌 寸法線表示		
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	2.5000 2.000%	
🔛 変更した寸法で都品作成		
大子価   基点   大子下∩   2500 舌   2 な配 0  -2000 舌   3 大子下∩   25000 左   4 な配 0  -2000 左		
☐ 作成 歐 編集 \$2 複製 (自移動 × 削除		
路盤作成(D)	任意点に追加(A) 左に追加(L) 右に追加(B) キャンセル	
部品の寸法を変更できます。変更した寸法で部品を保存するには[変更した寸法で部品作成]を押してください。		

#### ②[部品検索]ウィンドウが表示されます。



# 11. 部品作成/編集

# オブジェクトの<u>作</u>成

### 直交モード

メニューの - ボタンをクリックすることで、カーソルの移動を水平方向または垂直方向に制限でき、簡単 かつ、正確なオブジェクトの作成・修正ができます。



## オブジェクトスナップ

オブジェクトスナップを使用することで、スナップの場所(図形の中心や端点)にカーソルを合わせること ができます。

### オブジェクトスナップを使用する

① メニューの □ボタンをクリッます。

## ・オブジェクトスナップの設定

- ① □ボタンを右クリックし、「設定(S)」をクリックします。
- スナップの設定ダイアログが表示されます。

●[スナップオン]チェックボックスにチェックをつけます。

- ❷[スナップ対象]チェックボックスにチェックをつけます。
- ・端点線分、連続線、四角形の端点に座標補正します。
- ・中点線分、連続線、四角形の中点に座標補正します。
- ・中心 円、円弧の中心店に座標補正します。
- ・四半円点 円、円弧の四半円点に座標補正します。
- ・交点 オブジェクトの交点に座標補正します。
- ・端点から 端点からの距離を座標補正します。
- ❸設定が終わったら[OK]をクリックします。

スナップ設定	×
<ul> <li>□ スナップオン(Q)</li> <li>スナップ対象</li> <li>○ ☑ 端点(E) ◇ ☑ 四半円点(Q)</li> <li>▽ ☑ 中点(M) × ☑ 交点(X)</li> <li>+ ☑ 中心(C)</li> <li>↓ □ 端点から(N) 1000 mm</li> </ul>	すべて選択( <u>A</u> ) すべてクリア( <u>L</u> )
OK	キャンセル

## 線の作成

#### ・単一線の作成

①メニューの パボタンをクリックします。

②①始点を決め、マウスをクリックします。

❷マウスを移動してください。移動する方向に線が描画されます。

❸終点を決めたら、マウスを右クリックし、[確定]を選択します。



## ・連続線の作成

メニューの、ボタンをクリックします。
 ①●始点を決め、マウスをクリックします。
 ②●なったを描画する方向に移動して、終点を決めたらマウスをクリックします。
 ⑧必要に応じてマウスを移動して、終点をクリックして指定します。

● 描画を終了するときは、マウスを右クリックし、[確定]を選択します。



■実行中に線を取り消すには、マウスを右クリックし、表示される[キャンセル]をクリックします。また、描 画した線を取り消すには[編集]メニューから[元に戻す]を選択します。

## 円の作成

①メニューの⑦ボタンをクリックします。

②①中心を決め、マウスをクリックします。

❷マウスを移動させて、大きさを設定します。大きさが設定できたら、マウスをクリックします。



■実行中の円を取り消すには、マウスを右クリックし、表示される[キャンセル]をクリックします。また、描 画した円を取り消すには[編集]メニューから「元に戻す」を選択します。

#### 円弧の作成

半円や扇形を描画したいときは、[円弧]コマンドを使用します。 ①メニューの『ボタンをクリックします。 ②❶始点を決め、マウスをクリックします。 ❷マウスを移動させて終点を決め、クリックします。 ❸マウスを移動させると円弧が描かれます。



■実行中の円弧を取り消すには、マウスを右クリックし、表示される[キャンセル]をクリックします。また、 描画した円弧を取り消すには[編集]メニューから「元に戻す」を選択します。

## 文字の作成

①メニューのAボタンをクリックします。

②①図のように入力した文字列の左上を始点としてクリックします。

③図のような入力画面が表示されるので、「描画する文字」に文字列を入力して「OK」をクリックします。

文字描画設定	×
描画する文字( <u>T</u> ) あいうえお	
AaBbCcDdEeFfGg	
フォント名(E)スタイル(Q)文字範囲高(H)MS ゴシック標準400.0	
基点位置(P) 基点×座標(X) 基点×座標(Y) 回転角(R) 左上 → 2739.4563 2644.6654 0 →	
OK キャンセル	

④文字が配置されます。

### 寸法の作成

水平寸法の作成

①メニューの<sup>▶●</sup>ボタンをクリックします。

②オブジェクト上で、マウスをクリックして始点を決め、終点を決めたらマウスをクリックします。

③マウスを移動し、寸法線の長さを指定してクリックします。



### ・垂直寸法の作成

①メニューの エボタンをクリックします。

②オブジェクト上でマウスをクリックして始点を決め、終点を決めたらマウスをクリックします。③マウスを移動し、寸法線の大きさを設定してマウスをクリックします。



#### ・長さ寸法の作成

①メニューの ゲ のボタンをクリックします。
 ②オブジェクト上で、マウスをクリックして始点を決め、終点を決めたらマウスをクリックします。
 ③マウスを移動し、寸法線の大きさを設定してマウスをクリックします。



#### ・勾配寸法の作成

①メニューの デボタンをクリックします。

②オブジェクト上で、マウスをクリックして始点を決め、終点を決めたらマウスをクリックすると、勾配寸法 が表示されます。



## コマンド入力

メニューの <sup>コマンド</sup>:

<sup>m</sup> へ長さを入力すると、指定した長さでオブジェクトが作成でき

ます。

①あらかじめ作成したいオブジェクトのボタンを選び、方向を決めます。

②方向を決めたらキーボードの数字キーを使用し、長さを記入します。

※この時、コマンド入力箇所にカーソルの点滅はありません。

③長さを記入し、Enterキーで確定すると、指定した長さでオブジェクトが作成されます。



①メニューの ポタンをクリックします。

②選択したいオブジェクトの線上(文字の場合は文字列)をクリックします。オブジェクトが選択され、図



のように「口」が表示されます。

■複数のオブジェクトを選択する場合は以下の2通りがあります。



・[Ctrl]キーを押しながら、オブジェクトを選択していくと複数選択することができます。

①
 をクリックします。

②①始点を決め、マウスをクリックします。

❷マウスを移動させると実線が表示されます。選択するオブジェクト群にかかるようにマウスを移動させます。



③選択するオブジェク群に実線がかかったらクリックします。
 ③オブジェクト群が選択され、図のように「□」が表示されます。



# オブジェクトの編集

## 線の編集

①●描画した線を選択すると、両端と真ん中に「□」が表示されます。選択の方法は「オブジェクトの選択」を参照してください。

❷両端のいずれかの「□」にマウスを合わせクリック、移動先でクリックすると大きさや座標を変更できます。



②真ん中の「口」にマウスを合わせてクリックし、移動先でクリックします。大きさを変えないで移動できま す。

## 円の編集

①●描画した円を選択すると、上下左右と中心に「ロ」が表示されます。選択の方法は「オブジェクトの 選択」を参照してください。

❷上下左右いずれかの「□」にマウスを合わせてクリックし、移動すると大きさや座標を変更することができます。



②中心の「口」にマウスを合わせてクリックし、移動すると大きさを変えずに移動させることができます。

## 円弧の編集

①●描画した円弧を選択すると、円弧の両端と真ん中に「□」が表示されます。選択の方法は「オブジェ クトの選択」を参照してください。

❷円弧の両端のいずれかの「□」にマウスを合わせてクリックし、移動すると円弧の長さを変更することができます。



②円弧の中心の「口」にマウスを合わせてクリックし、移動するとサイズが変更されます。



## 文字の編集

①①文字を選択します。選択の方法は「オブジェクトの選択」を参照してください。
 ②選択した文字の上でダブルクリックするとプロパティ画面が表示されます。
 ②「描画する文字」で変更します。変更したら OK をクリックします。

	文字描画設定					
	描画する文字( <u>T</u> ) あいうえお					
1. こちらに文字を入力	AaBbCcDdEeFfGg					
	フォント名(E)     スタイル(Q)     文字範囲高(H)       MS ゴシック     マ     標準     400					
	基点位置(P) 基点X座標(X) 基点Y座標(Y) 回転角(R) 左上 v 540.308 3602.0532 0 v					
	OK キャンセル					

## 寸法の編集

#### ·数值編集

下記の画面の[値]から寸法を変更することができます。

	寸法 🔰 🚺 🏷 🏂 🛛 基点入替 🛛 🥯 縦断連動						
	種類 値 基点 自動 参照						
こちらに変更したい	1	水平	→ 2.0000	左	✓		
寸法を入力する	2	勾配	50.000%	左	✓		
	3	長さ	1.0000	上	✓		

#### ·基点入替

寸法の終点と基点を入れ替えます。

①入れ替えたい基点をクリックします。

②[基点入替]をクリックします。

	寸法	寸法   💾 🧵 🏷 🖄   基点入替 🛶 総断連動						
		種類	値	基点	自動 計算	参照	部品 寸法	 2. こちらの[基点入替]を
1. 入れ替えたい基点を	1	水平	2.000	▶左	✓			クリック
クリック	2	勾配	50.000%	左	✓			
~ ~ ~ ~	3	長さ	1.0000	上	✓			

③ダイアログが表示され[OK]をクリックすると基点が入れ替わります。

	基点入替	×
水平寸法:2.000 ※参照点は初期化	10 の基点と終点を入れ替えますか? こされます。	
	OK キャンセル	

#### ·自動計算

自動罫線のチェックが入っていると、数値編集の値で入力した数値でオブジェクトの長さも変わります。 このチェックが入っていないと寸法値が変わるだけで、オブジェクトの長さは変わりません。

	種類	値	基点	自動 計算	参照	部品 寸法
1	水平	2.0000	右	✓		
2	勾配	50.000%	左	✓		
3	長さ	1.0000	上	✓		

寸法 🛏 🧵 🏷 🏂 🕹 基点入替 📾 縦断連動

## 参照設定

寸法線を変更したときに、ほかの点も一緒に移動させる機能です。 ①参照列にある ボタンをクリックします。

寸法	<b>     </b> ]	I N L	基点ノ	<ul> <li>替   ©</li> </ul>	≥ 縦	断道	重動
	種類	値	基点	自動 計算	参.	82	部品 寸法
1	水平	2.0000	左	~	-		
2	勾配	100.000%	左	✓	-		
3	長さ	2.0000	下	✓	-		

②表示された画面で基点としたい点の□をクリックします。□が塗りつぶされたら <sup>OK</sup> をクリッ





③参照列の[-]が[O]に変わります。

寸法	HH ]	I 🍾 🛎 🛛	基点ノ	<b>.</b> 替│©	⊚ 縦断道	動
	種類	値	基点	自動 計算	参照	部品 寸法
1	水平	2.0000	左	✓	O	
2	勾配	100.000%	左	✓		
3	長さ	2.0000	下	✓		

### ·部品寸法

部品追加の画面に寸法を表示させることができます。

①部品寸法のチェックボックスにチェックを入れ、部品を保存し[部品作成]画面を閉じます。保存の仕方 は[部品として保存]を参照してください。

寸法	H 3	I N A	基点ノ	<b>替</b> │©	☞ 縦断道	重動
	種類	値	基点	自動 計算	参照	部品 寸法
1	水平	2.0000	左	✓	0 🛄	✓
2	勾配	100.000%	左	✓		
3	長さ	2.0000	下	✓		

②チェックを入れていただいた寸法が[部品追加]画面に表示されます。

📑 🥶 変更した寸法で語	部品作成			
寸法	寸法値	基点		
1 水平 [m]	2.0000	左		
			任意点に追加(A) 左に追加(L)	右に追加(R) キャンセル

#### ·縱断連動

道路の作成等をする際に勾配や拡幅をを予め設定できる機能です。 ① ↔ 縦断連動ボタンを押すと[縦断連動設定]ダイアログが表示されます。 横断連動の列で拡幅や勾配を設定することができます。

	縦断連動設定	×
縦断情報の 左右勾配 / 拡幅 との連動を設置	定します。	
種類         値         基点         縦断連動           1         水平[         2.5000         右         拡幅左           2         勾配[5]         -2.000         右         勾配左           3         水平[         2.5000         左         拡幅右           4         勾配[5]         -2.000         左         勾配右	2.5000     2.5000       2.000%     2.000%	
	OK キャンセル	

# その他オブジェクト操作

## オブジェクトのグループ化/グループ化解除

#### ・オブジェクトのグループ化

複数のオブジェクトを1つのオブジェクトとして設定することができます。

①グループ化したい複数のオブジェクトを選択状態にし、メニューの[編集]-[グループ化]または日をク リックします。

②選択しているオブジェクト群がグループ化されます。



#### ・グループ化解除

①解除するグループ化したオブジェクトを選択します。
 ②メニューの[編集]-[グループ解除]またはロ<sup>O</sup>をクリックします。
 ③グループ解除されます。

## オブジェクトの前面/背面移動

### 部品接続点の設定

メニューの<sup>まま</sup>を押すとオブジェクトの接続点が表示され、他の部品に接続する点の設定ができます。 オブジェクトが□で囲まれたら接続点となる点をクリックします。□が塗りつぶされると設定されていま す。



元に戻す/やり直し

ツールバーの ジボタンで元に戻す、 ビボタンでやり直すことができます。

## 部品として保存

①ツールバーの 場ボタンをクリックすると[部品保存]ダイアログが表示されます。
 ②部品名称をつけて[保存]ボタンをクリックします。

	部品保存	-		×
保存先の部品分類・部品グ	レープを選択し、部品名を入力してください。			
🗋 新規作成 📑 編集 📑 削	除│ 🕯 上へ移動 🖡 下へ移動 │ 🔂 📼 │			
部品分類	部品グループ			
<ul> <li>哈側溝</li> <li>○ゴロック積・張</li> <li>○強壁</li> <li>○強望</li> <li>○法留工</li> <li>○法復工</li> <li>●その他</li> </ul>	■. @ 横断図			
部品名称( <u>N</u> ): テスト				
	保存( <u>S</u> )	+1	ンセル	

### ③[部品追加]画面に追加されたら保存は終了です。

	部品追加
追加する部品をツリーより選択し、接続する点をクリックしてください。 	
💊 路盤 💊 側溝 💊 ブロック積・張 💊 擁壁 💊 法留工 💊 法覆工	💁 その他 🛛 🕄 ご
🕂 🖵 👔 🕌 検索 🔍 🔍 🔍 🕅 反転 🕅 🚧 寸法線	表示
□ 급 横断図 □ 望 横断図 □ J 「テスト	

# 12. その他の機能

# 座標系一覧を編集する

メニューから「表示」-「座標系-覧」をクリックし、構造物の座標系の情報を編集します。 4ポタンで座標系を追加します。

	座標系一覧	x
対象となる構築物が	「位置する座標系に関する情報を記載します。	
記書★11 ↓ 座標系名称 CRS1	座標系名称( <u>N)</u> : CRS1 測地原子(G) ○ 日本測地系2000 ● 日本測地系2011	
	○ 日本測地系 ● 世界測地系 鉛直原子 基準面名(E): T.P 選択( <u>S</u> )	
	T.P との標高差( <u>D</u> ): 0.0000 m	
	水平座標系(日): 平面直角座標系第22系 、 選択(日) 選択(日)	
	鉛直座標系( <u>∨</u> ): ● 鉛直原子となる平均海面からの高さ ○ 楕円体高	
	座標系注意点( <u>C</u> ):	
	OK キャンセル	

# ファイル管理情報を編集する

ファイル管理情報							
基本設計データ作成時においてデータ交換の記述に変更がある場合に記載します。 過去の変更情報も残すようにします。							
i 🔉 🖻 🖺 🗙   🤊 (* 14_4	<b>行追加 📑</b> 行削除 📗						
作成日時 1 2013/11/07 9:28:17	修正日時	注記					
		OK	キャンセル				

# 計測機器情報を確認する

メニューから[表示]-[計測機器情報]を選択していただき計測機器の情報を設定します。計測機器を 追加するときは - <sup>追加</sup>ボタンから追加します。

		計測機器設置情報
出来形を計測した際の計	則機器の設置状態に関する	情報を記載します。
2 追加 🔀 削除 🛛	計測機器設置	
機器設置識別名	機器設置識別名(N):	
	機器名称(E):	◎ 2級TS ◎ 3級TS ◎ RTK-GNSS
	機器設置方法( <u>S</u> ):	<ul> <li>○ 既知点設置</li> <li>○ 御一カライゼーションなり</li> <li>○ ローカライゼーションなし</li> </ul>
	機器設置完了日時( <u>T</u> ):	2014/07/11 •
	備考( <u>D</u> ):	
	機器設置点	
	機器設置点名称( <u>C</u> ):	✓ ※後方交会法による場合は利用しない
	機器設置高さ( <u>H</u> ):	m ※後方交会法による場合は利用しない
	望遠鏡位置×座標:	m
	Y座標:	m
	≧座標:	m ※望遠鏡の高さ
	機器設置引照点	
	引照点の方法	弓I照点名称 目標高さ <u>i迫ウu(A)</u> 前除(_)
		OK キャンセル

# データの最適化/修復

情報化施エマネージャのエ事データのメンテナンスをおこないます。 ①メニューから「ツール」-「データの最適化/修復」をクリックします。

②最適化が完了したら OK をクリックします。



# オプションを編集する

## 数値の小数点以下の表示桁数を設定する

メニューから[ツール]-[オプション]の表示タブを選択し、寸法線を作成時に小数点以下第何位まで表示するかを設定します。表示は 0(整数)~8(小数点以下第 8 位)までの間で設定します。

		オプション		×
表示 編集 色 図 火	テナンス			
画面表示	「事データを開く(」 「アロバを表示す。	 _) 3(K)		
表示桁数				
項目	小数桁	横断長さ寸法単位( <u>U</u> ):	m	¥
半面座標(X,Y)	6种疗 🗸			
距離(m)	4種位			
距離 (mm)	1千行			
標高 (m)	4桁			
半径 (m)	4桁			
クロソイドパラメータ	4桁			
(項余)(%)	3桁			
勾配 (1:X)	3桁			
角度(度分秒)	5桁			
				リセット( <u>R</u> )
			ОК	キャンセル

## 図の表示色を設定する

メニューから[ツール]-[オプション]をクリックし、「色」タブから画面の表示色等の設定を行います。

表示 編集 色 図	メンテナンス				
<ul> <li>色</li> <li>背景(E):</li> <li>道路中心線(D):</li> <li>主要点・測点など(P):</li> <li>縦断高さ(X):</li> <li>横断中心(C):</li> <li>横断構築物(A):</li> </ul>	White  White  MediumSeaGre DeepSkyBlue Red White	> > > >	文字(I): 選択( <u>S</u> ): 縦断測点( <u>Y</u> ): 横断現地盤( <u>E</u> ): 横断寸法( <u>M</u> ):	White     v       Orange     v       Orange     v       DarkRed     v       White     v	
					リセット( <u>R</u> )

・背景画面の背景色を設定します。「White」か「Black」かを選択してください。

・背景色以外 🗡 こちらのボタンから選択し、色を選択してください。

# 横断図の寸法値の文字サイズを設定する

メニューから[ツール]-[オプション]の「図」タブから寸法の値を記入する際の文字のサイズを設定します。

オプション	×
表示 編集 色 図 メンテナンス	_
寸法文字サイズ 横断図 ○ 大(400mm) ○ 中(250mm) ○ 小(100mm) ○ 固定値 250 ♀ mm	
<ul> <li>○ 寸法作成時のサイズ</li> <li>→ 寸法作成時</li> <li>● 固定値 250 ● mm</li> </ul>	
Ukash (D)	
リセット(R)… のK キャンセル	
ご注意

1. このソフトウェアの著作権は、株式会社ワイズにあります。

2. このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。

3. このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更すること があります。

4. 記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

## システム購入後のトラブル、操作方法についてのお問い合わせは

## サポートダイヤル:050-5491-1112までお願いします。

お急ぎでない場合は、FAX(026-266-0845)または e-mail(info@wise.co.jp)でも受け付けております。

またお問い合わせの際には、次のことをお知らせ下さい。

①ご利用商品

2貴社名

③ご担当者様名

④お電話番号

⑤パソコンのシステム構成(使用OS、パソコンのメーカー名、機種名、印刷の不具合の 場合はプリンタのメーカー名、機種名等)

⑥お問い合わせ内容(操作の手順、表示メッセージなどの詳しい状況)

尚、新規ご購入、バージョンアップなどについてのお問い合わせは

電話:026-266-0710 までお願いします。

## QuickProject 情報化施工マネージャ 操作マニュアル

平成 26 年 10 月 発行 株式会社ワイズ 〒380-0803 長野県長野市三輪 1 丁目 8 番 14 号 TEL. 026-266-0710代) FAX. 026-266-0845 e-mail:info@wise.co.jp http://www.wise.co.jp/